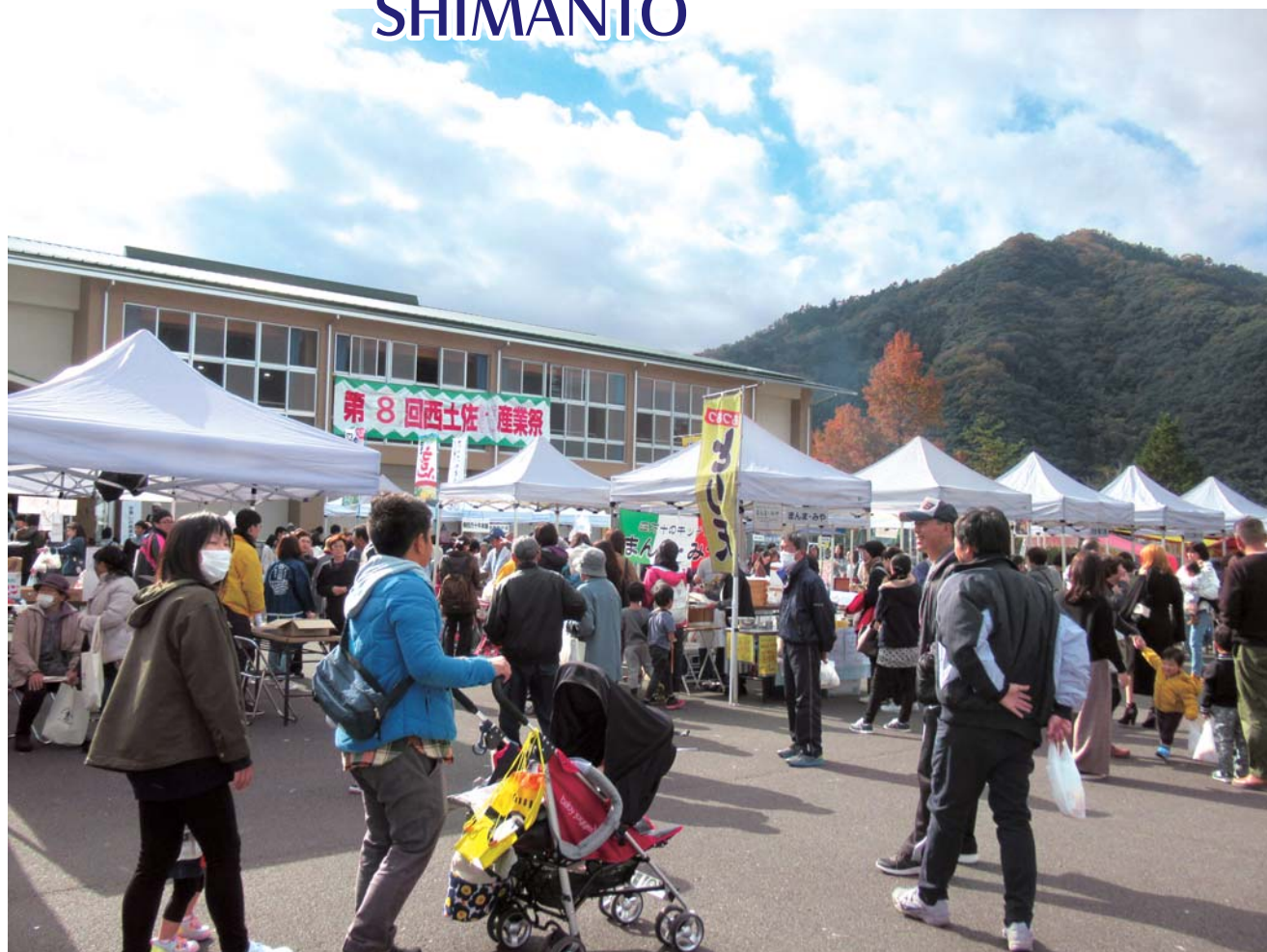




大盛況! 第8回西土佐産業祭 (P3に関連記事)



年頭のごあいさつ



市議会議員 宮崎 努

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆さまには健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、日本列島は昨年も多く、災害に見舞われました。川の氾濫に加え、風害による家屋損壊や倒木、長期間の停電など、今まででは考えられなかったような災害が起きています。命を守るため、自助・共助・公助の仕組みづくりをこれまで以上に推進する必要があります。

また、昨年は30年続いた「平成」が「令和」にかわるという歴史的な年でもありました。譲位による皇室継承は約200年ぶりとのこと。新しい時代の幕開けに対する期待に加え、今年の東京オリンピック・パラリンピックの開催、また、5年後の大阪万博開催により、ますます将来に対する期待が増すところです。これからの時代が希望に満ちたものであるよう祈念いたします。

そんな中、四万十市では高速道路延伸や国道441号線整備、防災対策に加え、文化複合施設建設や食肉センター建て替えといった大型事業に取り組み、「四万十市総合計画」に基づいた街づくりを着々と進めているところです。市議会でも市の要望活動を後押しすると共に、適正な事業実施に向けて議論を進めてまいります。

また、議会改革の一環として、インターネット中継やフェイスブック、LINE(ライン)、議会だよりの充実化など、これまで取り組んでまいりましたが、さらに親しみやすく、見える議会へ、そして、一昨年より始まった分野別意見交換会により、対話の機会を増やし、より市政に市民の皆さまの声を反映させることができるよう取り組んでいるところであります。

今後も議員一人一人が多様なニーズを汲み上げ、市政に反映させることで二元代表制の一翼としての役割を果たしていきたいと思っております。

結びに、市民の皆さまにとりまして、輝かしく実り多い一年となりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。



市長 中平 正宏

明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと存じます。

また、旧年中は市政へのご指導、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年は、平成から令和へと新時代の幕が開け、大きな期待の中、はやぶさ2の小惑星「りゅうぐう」への着陸成功、ラグビーW杯の日本開催など明るい話題の一方で、台風による甚大な被害が東日本各地にもたらされた一年でありました。

また、10月には市民生活に直接影響のある消費税率が引き上げられました。

本市におきましては、四国横断自動車道「大方～四万十」間の事業化、横瀬川ダムの湛水式等、市民生活の根幹を為すインフラ整備が進みました。

また、郷土博物館のリニューアル、川崎保育所の移転改築、ファミリーサポートセンターの開設、さらに日本体育大学とのスポーツ等連携事業のスタートがありました。

県政では、12年ぶりに知事選が行われ、本県の新しいリーダーが誕生しました。本市としましては、旧中村市出身の濱田知事と連携し市政発展のため、各種施策を着実に進めてまいります。

本年は、2020東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。本市においても聖火リレーを実施いたしますので、沿道からの温かいご声援をお願いいたします。

また、昨年末閉館しました中央公民館・働く婦人の家並びに文化センターを統合した文化複合施設の実施設設計並びに管理運営実施計画の策定や公私連携型保育所の建設に取り組んでまいりますので、引き続きのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、今年一年が市民の皆さまと四万十市にとりまして幸多い一年となりますようご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

第8回西土佐産業祭が開催されました

「光れ！西土佐」をテーマに、第8回西土佐産業祭が12月1日(日)に西土佐中学校で開催され、西土佐地域内外より約3000人の来場がありました。

西土佐産業祭ではおなじみの、農林水産物などの展示・即売、漬物コンテストの実施や、「地産地消コーナー」では「第8回うまいもの商店街」が同時開催され、地元グルメ料理を求めて多

くの来場者で賑わいました。イベントステージでは、子ども太鼓「一番星」や西土佐中学校音楽部の演奏、西土佐分校ボランテア隊によるダンスパフォーマンスや、藤ノ川郷土芸能保存会による藤ノ川御神楽が披露されるなど、地域で光り続けている文化や産業が一堂に会し、賑わいのある楽しい一日となりました。

プレミアム付商品券のお知らせ

住民税非課税者の申請期限延長！

プレミアム付商品券購入引換券の申請期限を1月31日(金)まで延長します。対象となる可能性のある人には、令和元年8月上旬に交付申請書を送付しています。購入を希望する人はお早めに申請してください。

※紛失した人は、問い合わせ先までご連絡いただければ再送付します。

商品券の購入は2月まで！

申請いただいた非課税者のうち該当する人および子育て世帯には、商品券購入引換券を送付しています。購入期間は2月28日(金)までですのでご注意ください。

※商品券が使用できる期間は3月31日(火)まで

■商品券の購入場所

中村地域

土佐中村郵便局、中村八束郵便局、中村古津賀郵便局、下田郵便局、藤岡郵便局、富山郵便局、中村下町郵便局、四万十トンボ郵便局、中村駅前郵便局、東中筋郵便局、後川郵便局、川登郵便局、有岡郵便局

西土佐地域

江川崎郵便局、大宮郵便局、口屋内郵便局

※営業時間は、月～金(祝日を除く。)9時～17時(土佐中村郵便局のみ19時まで)

■購入時に必要なもの

① 四万十市プレミアム付商品券購入引換券

※購入引換券は、再発行できません。

② 身分証明書(免許証、健康保険証等)

※購入対象者や代理人等の本人確認を行いますので、必ず身分証明書(写し可)を持参ください。

■商品券が使用できる店舗

市に登録した店舗のみ使用できます。詳しくは購入引換券と一緒に送付したチラシ(利用約款の裏面)をご覧ください。

※登録店舗の受付は随時行い、店舗情報は市ホームページ等で随時更新しています。

【問い合わせ先】

(本庁) 観光商工課 商工・雇用対策係
☎(34)11126
FAX(34)2525
(総合支所) 産業建設課 産業振興係
☎(52)1113



あなたの意見を聞かせてください！

市で策定を進めている各種計画について、皆さまのご意見を反映させるため、下記のとおりパブリックコメントを実施します。

パブリックコメントの共通事項

■意見を提出できる方

市内に住所を有する方、市内に事務所等を有する個人・法人等、市内に通勤・通学する方

■意見の提出方法

閲覧場所に備え付けの用紙または市公式ホームページから様式をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、提出先に郵送、ファクシミリ、電子メールまたは直接提出してください。

■意見提出の留意事項

- ・氏名、住所等の記入がない意見や電話など口頭による意見は受付できません。
- ・意見に対する個別回答はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・提出していただく意見は日本語に限ります。
- ・お寄せいただいた意見は、個人情報を除き取りまとめたうえで、市の考え方と合わせて公表します。

個人情報の利用目的

意見に記載された個人情報については、意見の内容を確認する場合にのみ利用します。また、意見などの概要を公表する際は、個人情報は公開しません。

「四万十市総合計画後期基本計画(案)」および 「第2期四万十市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)」パブリックコメント

市では、総合計画の基本構想等に基づき、目標とする市の将来像を実現するため、今後5年間(令和2年度から令和6年度まで)のまちづくりの指針となる「四万十市総合計画後期基本計画」および「第2期四万十市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定を進めています。

■募集期間 1月14日(火)から2月14日(金)

■閲覧場所および時間

- ・市役所本庁舎3階企画広報課、西土佐総合支所1階ロビー(土、日、祝日を除く平日の8:30から17:15まで)
- ・市役所本庁舎2階 図書館(1月31日(金)を除く9:00から19:00まで)
- ・市公式ホームページ

【問い合わせ・提出先】(市)企画広報課 企画調整係

〒787-8501 四万十市中村大橋通4丁目10番地

☎(34)1129 FAX(35)0007 E-mail:mirai@city.shimanto.lg.jp

「四万十市産業振興計画Ver.2(案)」パブリックコメント

市では、豊かな地域資源を活かし競争力がある持続可能な産業を目指すため、「四万十市産業振興計画Ver.2」の策定を進めています。

■募集期間 1月14日(火)から2月14日(金)

■閲覧場所および時間

- ・市役所本庁舎3階企画広報課、西土佐総合支所1階ロビー(土、日、祝日を除く平日の8:30から17:15まで)
- ・市役所本庁舎2階 図書館(1月31日(金)を除く9:00から19:00まで)
- ・市公式ホームページ

【問い合わせ・提出先】(市)企画広報課 産業振興室

〒787-8501 四万十市中村大橋通4丁目10番地

☎(34)1145 FAX(35)0007 E-mail:sansin@city.shimanto.lg.jp

「四万十市立地適正化計画(案)」パブリックコメント

市では、人口減少・高齢化社会に対応した持続可能なまちづくりの実現を図るため、おおむね20年後を見据えながらコンパクトなまちをつくる「四万十市立地適正化計画」の策定を進めています。

■募集期間 1月14日(火)から2月14日(金)まで

■閲覧場所および時間

- ・市役所本庁舎5階まちづくり課、西土佐総合支所1階ロビー(土、日、祝日を除く平日の8:30から17:15まで)
- ・市役所本庁舎2階 図書館(1月31日(金)を除く9:00から19:00まで)
- ・市公式ホームページ

【問い合わせ・提出先】(市)まちづくり課 計画係

〒787-8501 四万十市中村大橋通4丁目10番地

☎(34)8150 FAX(34)0381 E-mail: keikaku@city.shimanto.lg.jp

「四万十市立地適正化計画(案)」市民説明会の開催

本市では、人口減少や都市のスポンジ化が進み、今後もさらに進行することが予測されており、その課題解決に向け、持続可能な都市経営を行うまちづくりへの転換が必要となっています。

そこで、居住機能や医療、福祉、商業などのさまざまな都市機能の誘導と、公共交通との連携による「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の都市構造を目指すため、このたび「四万十市立地適正化計画(案)」を取りまとめましたので、市民の皆さまのご意見を反映するための市民説明会を開催します。

■日時 1月24日(金)19:00～

■場所 四万十市役所3階 会議室

【問い合わせ先】(市)まちづくり課 計画係 ☎(34)8150

市長日誌 11月15日～12月14日

11月15日

令和元年度過疎関係都市連絡協議会 秋季総会、新過疎法制定
実現総決起大会(東京都)

16日

高知県立中村高等学校同窓会 名古屋支部総会(愛知県)

19日

第4回ANNA総合研究所地域活性化シンポジウム、四国西南地域道路整備促進協議会 国会議員要望活動ほか(東京都、20日)

23日

一條大祭例大祭
第61回四万十市美術展 表彰式

26日

第1回JA高知県幡多地区・中村まつり
四万十市戦没者並びに満州分村殉難者合同追悼式

27日

国道439号整備促進期成同盟会 国会議員要望活動、2019年度全国山村振興連盟通常総会、国保制度改善強化全国大会
ほか(東京都、28日)

29日

県道数ヶ市松野線改良促進期成同盟会 高知県土木部要望活動
第8回西土佐産業祭

12月1日

12月市議会定例会開会(17日)

2日

民生委員・児童委員、主任児童委員委嘱状伝達式

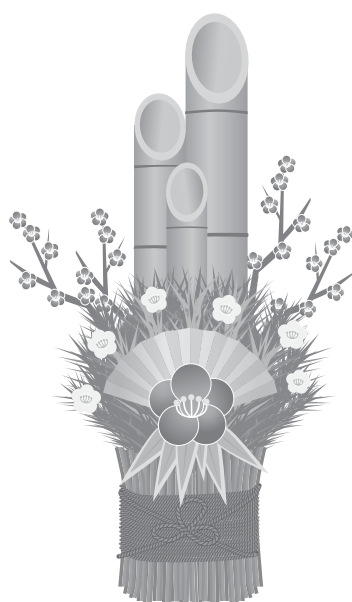
3日

幡多信用金庫創立90周年チャリティーゴルフコンペ寄付金贈呈式

5日

四万十市人権フェスティバル 啓発パレード
第18回四万十つるの里祭り

7日



～ひとが集い、賑わいが生まれる文化施設を目指して～ 「四万十市文化複合施設」基本設計 公聴会を開催します！

市では、「文化複合施設」の整備計画を進めており、本年度は「基本設計」と「管理運営基本計画」を策定しています。

市民の皆さんのニーズを把握し、より使いやすい施設にしていくことを目標に、本年度、「基本設計」は市民説明会・3回の市民ワークショップ・市民座談会を、「管理運営基本計画」においては、3回の市民ワークショップを開催し、皆さんから多くの貴重なご意見をいただきました。

いただいたご意見については、設計や計画にできるだけ反映していきます。

なお、市民ワークショップ等で出されたご意見につきましては、市公式ホームページでご覧になれます。



基本設計 市民説明会



基本設計 市民ワークショップ



基本設計 市民ワークショップ



管理運営基本計画 市民ワークショップ



基本設計 市民座談会



基本設計 市民座談会
(班ごとのワークショップ)

本年度取り組んでいる基本設計では、皆さんからのご意見を取り入れ、建物の配置・平面計画・空間構成・デザインや建築設備について取りまとめることとしています。

つきましては、皆さんに基本設計の素案について知ってもらうため、公聴会を開催します。

多くの皆さんの参加をお待ちしています。

- ◆日 時 1月30日(木) 19:00～20:30
- ◆会 場 市立文化センター 1階 大会議室(四万十市中村桜町2-1)
- ◆参 加 費 無料
- ◆応募方法 資料準備の都合がありますので、1月24日(金)までに、電話またはメール、FAX(住所・氏名・年齢・電話番号・(あれば)所属団体を明記)にてお申し込みください。(電話受付は、土・日・祝日を除く8:30～17:15)

【問い合わせ・申込先】

(市)企画広報課 文化複合施設整備推進室(四万十市右山五月町8-22 市立中央公民館内)

☎(34) 1501 FAX(34) 1502 E-mail:bunkafukugou@city.shimanto.lg.jp

四万十市を表敬訪問

ブラインドゴルフのガイドとして活躍している、本市出身の長崎千代さんが、四万十市を表敬訪問されました。

長崎さんは、数多くのブラインドゴルフの大会にガイドとして出場しており、プレーヤーの石山雄大さんと臨んだ、本年9月に開催された「文部科学大臣杯(第14回)2019ブラインドゴルフ」では、見事準優勝に輝きました。

ブラインドゴルフとは、視覚障害者(プレーヤー)と介添え者(ガイド)が2人1組で行うゴルフ競技で、障害の程度によりクラスが分かれており、一部例外がありますが、通常のゴルフとほぼ同じルール、同じ道具を使用してプレーします。ガイドは、プレーヤーが安全にプレーできるよう移動などの補助や、キャディーとしてボールを打つ方向やクラブの角度をセットするなど、プレーヤーのサポートを行います。

長崎さんからは、ブラインドゴルフの基本的なルールや、DVDを見ながら実際のプレーについての説明、ガイドとしてのやりがいなどについて話していただきました。まだ信頼関係が築けていない状態では、ガイドの指示に疑問を持ち、プレーヤーが少し微調整してしまいがちなこともありますが、それでも、ともにプレーをしていく中で、少しずつ信頼関係が築かれ、良いプレーができるそうです。

ガイドは、グリーンへの傾斜などを見

極め、打つ方向や力加減もプレーヤーに指示する必要があります。的確な指示が出せるよう勉強や経験を積み重ねていく中で、長崎さん本人のプレーのスコアも以前より良くなったと話していました。

ブラインドゴルフの競技人口は、世界で約600人、日本では200人ほどと年々増加しています。

日本でも近年競技人口が増えていますが、まだ視覚障害者の中でもあまり知られていない競技であり、長崎さんは、「今はまだ皆さんに知られていないブラインドゴルフですが、これからどんどん競技について知ってもらいたい、たくさんの人たちにボランティアなどで競技に関わってもらえたらうれしい。そして、将来パラリンピックの競技の一つになってほしいです。」と話していました。

プレーヤーの中には、高知県でも大会を行いたい、と話している方もいるそうで、実現すれば高知県で長崎さんがガイドとして活躍する姿が見られるかもしれません。



農林業センサスへの ご協力をお願いします

令和2年2月1日現在で、「2020年農林業センサス」が実施されます。

この調査は、全国の農家や林家をはじめ、すべての農林業関係者を対象として、5年ごとに行われる「農林業の国勢調査」ともいうべきものです。

1月中旬から、農林業を営んでいる皆さまのところに調査員がお伺いし、農林業の経営状況などを確認のうえ、調査票の記入をお願いすることとなります。

調査票に記入した事項については、統計以外の目的には使用されませんので、ご協力をお願いします。

つっちー

令和2年2月1日

2020年農林業センサス

次代につなぐ豊かな農林業のために、
農林業の今を知るための統計調査にご協力ください。

【問い合わせ先】

(市)企画広報課 広報統計係 ☎(34)1810

「国道56号中村宿毛道路」現場見学

道路整備の魅力向上や地域が「つながる」ことを体験するため、本年度開通予定の「国道56号中村宿毛道路」について、12月9日に中村小学校6年生44名と「四万十市の道路整備を進める女性の会」15名で現場見学会を行いました。

当日は、中村河川国道事務所の協力のもと、工事内容の説明のほか、建設機械の試乗などが行われました。今後、もこうした見学会や勉強会を通じて、将来を担う子どもたちに道路の必要性や魅力を伝え、道路整備促進に向けた活動を進めていきたいと思っています。



日本体育大学とのスポーツ連携協定事業紹介

市では、令和元年7月16日付けで学校法人日本体育大学と締結した「体育・スポーツ振興に関する連携協定」に基づき、市民の健康増進、スポーツへの意識の高揚並びにスポーツ振興等を目的に、次の事業を行います。

三矢八千代フィットネス教室(無料)

「日本初のエアロビクスインストラクター」として、フィットネス普及と後進の育成に大きく貢献



されている三矢八千代先生による、老若男女を問わず、あらゆる世代の健康をサポートする運動プログラムです。

- 日時 2月9日(日)9時30分～11時
- 場所 市民スポーツセンター(安並)
- 対象 18歳以上の男女
- 定員 先着150名
- 申込期間 1月20日(月)～31日(金)
- 申込方法 電話・FAX・メール
- その他

飲み物・体育館シューズを持参ください。教室中の事故等については、主催者でかける傷害保険の範囲内で対応します。

男子柔道部合宿

国内大学トップクラスの実力をもち

つ男子柔道部60名の合宿が開催されます。

合宿期間

2月26日(水)～3月1日(日)

場所

市立武道館

※合宿の様子は自由に観覧できます。

その他

合宿期間中に、ジュニア世代対象の柔道教室を開催予定です。詳細は後日市ホームページ等でお知らせします。

バズーカ岡田講演会(無料)

体育学部准教授でありながら、テレビ等でも活躍し、トップアスリートから一般層まで、さまざまなフィールドで身体づくりを提案・指導されているバズーカ岡田氏による講演会を開催します。



講演タイトル

「トップアスリートの身体づくりーオリンピック選手とボディビルダーに学ぶー」

- 日時 2月28日(金)19時～20時30分
- 場所 市立武道館 会議室
- 対象

対象

スポーツ指導者・保護者・学生・一般

定員

先着100名

申込期間

2月3日(月)～21日(金)

申込方法

電話・FAX・メール

【問い合わせ・申込先】

(市)生涯学習課 スポーツ振興係

☎(34)2071

FAX(34)4894

E-mail:sport@city.shimanto.jp

※文化複合施設の整備に伴い、スポーツ振興係は市民スポーツセンターで業務を行います。

岡本友章氏ソフトボール国際殿堂入り

本市の下田出身で、ソフトボール男子の日本リーグや国際大会で強打者として活躍してきた現男子日本代表監督の岡本友章氏が、県内では2人目となる世界野球ソフトボール連盟(WBSC)の殿堂入りを果たしました。

岡本氏は、下田中学校から岡豊高校を経て1993年闘犬センター入り。

その後オール高知、高知パシフィックウェーブで、強打の内野手として活躍されました。日本リーグでは通算71本塁打をマークし、国際大会でも日本代表の4番を務めるなど、中心打者として貢献され、2016年には日本代表監督に就任し、令和元年6月にチエコで開催された世界大会で日本を6大会ぶりの準優勝に導きました。

岡本氏の今後ますますの活躍が期待されます。



寄付のお礼

11月30日(土)に開催された「幡多信用金庫創立90周年チャリティゴルフコンペ」において参加者から募った寄付金より、幡多信用金庫さまから金20万円のご寄付をいただきました。

また、12月1日(日)に開催されたチャリティ舞踊会の収益金より、慶祥流祥芳会(慶祥芳之さま、若柳流小鳩会(若柳吉鶴司)さまから金10万円のご寄付をいただきました。

皆さまの温かいご支援に心よりお礼申し上げます。いただいた寄付金は、四万十市社会福祉基金へ積み立てし、社会福祉事業のために使用させていただきます。ありがとうございます。



幡多信用金庫 松田理事長(左)と中平市長

森林資源再生支援(再造林)事業費の補助金について

市では、森林資源再生(再造林等)を支援するため、表のとおり補助金を交付しています。詳細については、左記までお問い合わせください。

補助対象経費等	①人工林伐採後の再造林に要する経費 ②シカ防護ネットの設置に要する経費 ③下刈りに要する経費 ※高知県の造林事業の採択がされたものに限る。
実施主体(補助対象者)	森林組合、生産森林組合、森林所有者、森林整備法人など
補助額(率)	概ね事業費の10%以内 ※ただし、シカ防護ネットについては「人工林伐採後の再造林」と同時に実施するものに限る。

【問い合わせ先】

(本庁)農林水産課 林業水産係
☎(34)1118
(総合支所)西土佐事業分室
☎(52)1113

「協働の森」で間伐体験!

「協働の森事業」でご協力いただいている企業の皆さまと左記のとおり「間伐体験」を行いました。



11月20日(水) 浅野アタカ(株)さま



10月5日(土) 日鉄エンジニアリング(株)さま



伐採風景



11月14日(木) (株)清流メンテナンスさま

令和2年度国民健康保険被保険者証簡易書留郵便の申請

国民健康保険被保険者証は、基本的に特定記録郵便でお届けしています。が、何らかのご都合で簡易書留郵便を希望する人は、市民・人権課国保係または西土佐住民分室にて申請の受付を行いますので、1月末までにお申し込みください。

■窓口

・持参する物

(1)保険証 (2)世帯主の印鑑

■郵送

郵送でのお申し込みは、任意の様式に左記の①から⑤について記入押印の上、「簡易書留郵便希望」を明記してお申し込みください。

- ①保険証の記号番号
 - ②住所
 - ③世帯主の氏名
 - ④電話番号
 - ⑤希望理由
- ※不明な点等については、左記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

(本庁)市民・人権課 国保係
☎(34)1114
FAX(34)0567
(総合支所)西土佐住民分室
☎(52)1112

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の実施

介護保険制度では、介護保険事業計画を3年ごとに策定することとなっており、本市においても、令和3年度からの次期計画策定に向けた作業を行っています。

今回、65歳以上の皆さまを対象に、計画策定に向けた地域課題の把握を目的とした「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」を実施しますので、ご協力をお願いします。

▼調査期間

1月10日ごろ調査票発送予定

▼調査対象者

令和元年12月1日現在65歳以上の人
※要介護1〜要介護5の認定を持つ人は除きます。

▼調査内容

生活状況、地域での活動状況等

▼回答方法

調査票の質問に回答のうえ、2月7日(金)までに同封の返信用封筒にてご返送ください。(代筆可)

▼個人情報の取扱

本調査で得られた情報については、介護保険事業計画策定と効果の評価目的以外には利用しません。

▼調査結果集計・分析業務委託先

株式会社ジェイエムシー

【問い合わせ先】

(市)高齢者支援課 介護保険係
☎(34)1165

各地で防災訓練が開催されました

具同地区合同防災訓練

11月17日、具同地区合同の防災訓練が具同小学校で開催されました。この防災訓練は、具同地区防災連絡協議会が主催しており、今回で11回目の開催となります。

中村地区建設協同組合から具同地区の指定避難所である具同小学校に防災かまどベンチが寄贈され、かまどベンチを活用してカレーライス、豚汁などの炊き出し訓練を行いました。かまどベンチは、普段はベンチとして使用でき、発災時には防災かまどとして活用できます。指定避難所の具同小学校では、多くの避難者が生活することが予想され、かまどベンチの活用が大きく期待されます。その他にもさまざまな訓練が行われ、同地区で2回目となるペトスペースの設営訓練では、ペットと避難者が共に避難生活を送れるよう、試行的に室内用テント設置などが行われました。訓練には231人が参加しており、今後はさらに参加者を増やし、地域の防災力向上につなげていく予定です。



通常はベンチとして使用



災害時にはかまどとして使用



かまどベンチを使用した炊き出し訓練

下田・八束地区合同防災訓練

12月1日、下田地区・八束地区で津波避難訓練を開催し、津波を想定した避難を実施しました。避難訓練後には、中国四国ブロック緊急消防援助隊の受援、応援訓練が行われ、防災ヘリや自衛隊ヘリによる物資配送訓練、要救助者救助訓練など、実際に津波避難後の状況を想定した防災訓練となりました。竹島地区では、小学校屋上の避難スペースで自衛隊ヘリコプターによる救出演習などが行われ、間近で見るヘリは本当に迫力があり、参加者からも「すごい！」といった声が上がっていました。

災害協定を締結しました

12月2日、高知県司法書士会と災害発生時の支援協力協定を締結しました。

この協定は大規模災害が発生した際に、司法書士が、生活再建のための法制度や、生活上の困りごとなどについて無料で相談を受けるものです。この協定により、被災者支援体制は大幅に強化されました。

市では、今後も関係機関や企業の皆さまと連携しながら取り組みを進めていきます。



防災行政無線の内容が
聞き取れない場合は

☎34-7800

再度放送内容を確認できます。
(自動音声)



【問い合わせ先】(市)地震防災課 ☎(35)2044 E-mail:bousai@city.shimanto.lg.jp

駐車場を改修しました

経年劣化により段差やひび割れのあった、市民スポーツセンター駐車場および体育館南側の駐輪場について、舗装工事を行いました。今後も、皆さまが利用しやすい施設の整備、維持管理に努めます。



【問い合わせ先】(市)まちづくり課 計画係 ☎(34)8150

令和元年12月市議会定例会

市長説明要旨

―抜粋―(上)

来年度の予算編成の考え方ならびに9月定例会以降における主要課題等への取り組みについてご報告いたします。

令和2年度予算編成方針

本年9月の月例経済報告では、わが国経済の景気認識を示す基調判断は、「先行きについては、当面、弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、通商問題を巡る緊張の増大が世界経済に与える影響に注意するとともに、中国経済の先行き、海外経済の動向と政策に関する不確実性、原油価格の上昇や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。」としています。

政府は、令和元年6月21日に閣議決定した「経済財政運営と改革の基本方針2019」において、現在の我が国経済は、「デフレでない状況を作り出し、長期にわたる回復を持続させており、GDPは名目・実質ともに過去最大規模に達しており、国民生活に密接に関わる雇用・所得環境も大きく改善しているとして

います。また、一方で、直面する大きな課題として世界的にも経験したことのない人口減少や少子高齢化の急速な進行を挙げっております。

今後の経済財政運営の基本認識としては、「経済再生なくして財政健全化なし」の基本方針の下、経済再生と財政健全化に一体的に取り組み、名目GDP600兆円経済の実現と2025年度の財政健全化目標の達成を目指すとしています。

本市では平成29年度一般会計決算において、合併後初めて財源調整を行うため、減債基金1億円を、また平成30年度一般会計決算においても、1億6千万円あまりの取り崩しを行いました。

これまで黒字基調で推移してきましたが、普通交付税が人口の減少や合併算定替による縮減などにより、臨時財政対策債も含めた実質的な額としては、平成27年度から本年度にかけて約8億7千万円が減少しています。

他に市税についても人口の減少により調定額は減少傾向にあることから歳入の増加は期待できず、また、歳出においては、少子高齢化の影響による社会保障関係経費の負担は大きく、さらに会計年度任用職員制度開始に伴う人件費の増、消費税率改定の影響が通年化することによる歳出増、大規模事業への着手など、来年度の財政見通しでは、約5億円近い収支不足が見込まれ、市財政の環境は引き続き厳しい状況にあります。

このような状況の中、財政の健全化を図りつつも、市民サービスの質を確保し、各種計画に掲げる事業を着実に実行していくためには、あらゆる事業をゼロベースから見直し、緊急度・優先度を明確にするともに、事業の厳選と重点化を図り、限られた財源を効果的・効率的に活用するよう努めなければなりません。

令和2年度の予算編成においては、総合計画に掲げる市の将来像である「人が輝き、夢が生まれる 悠久と躍動のまち 四万十市」を実現するため、次の5点の基本方針に沿って取り組みます。

1点目は「総合計画に沿った施策の推進」です。

「四万十市総合計画」に掲げる市の将来像の実現に向けて、現在の進捗状況を確認するとともに、基本目標を意識して予算編成に取り組みます。

2点目は「次期総合戦略の推進」です。平成27年度に策定した「四万十市まち・ひと・しごと創生総合戦略」については、進捗状況管理や評価検証を行いながら、掲げた施策・事業の推進に取り組んできたところですが、本年度5年間の計画が終了します。

来年度からの5年計画となる次期総合戦略においては、第1期総合戦略での取り組みの成果や課題を整理・分析し、新たな視点を加えながら「継続を力にする」という姿勢で切れ目ない取り組みを進め、新たなKPI（重要業績評価指標）達成

に向け、計画的・効率的に取り組めます。

3点目は「施策の厳選と重点化」です。

事業の優先順位を厳格に定め、緊急性・重要性の高い施策に優先的に財源を配分し、限られた財源を効果的・効率的に活用します。また、新規事業については費用対効果を十分に検討したうえ、見直し時期や終了時期を明確にして取り組みます。

4点目は「公共施設の適正な管理」です。

平成28年度に策定した「四万十市公共施設等総合管理計画」の基本方針に基づき、現施設の改修費用、維持管理コスト、利用状況等を考慮し、施設の統合・廃止を含めた見直しに取り組めます。

5点目は「持続可能な財政基盤の確立」です。

市税や普通交付税の減少により、大幅な財源不足が見込まれる状況でありますので、持続可能な財政基盤を確立するため、各種事業をゼロベースから見直すとともに、「第2次行政改革大綱」に掲げる重点項目を意識し、歳入の確保、歳出の抑制に積極的に取り組みます。

台風19号等による災害への対応・支援等

10月12日に大型で強い勢力のまま伊豆半島に上陸した台風19号は、進路にあった関東甲信、東北地方を中心に13都

県で特別警報が発表される記録的な大雨によって、堤防決壊による大規模な浸水や土砂災害など、東日本の各地で甚大な被害をもたらしました。

内閣府の発表によると、その後の大雨の被害も含め、11月25日現在、98名もの尊い命が失われ、なお3名の方が行方不明、480名を超える方が負傷されるとともに、8万8千棟を超える住宅の被害が報告されています。

亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、負傷された方々や、今なお避難所生活を余儀なくされている皆様並びにご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。また、被災地の一日も早い復旧・復興を併せてご祈念申し上げます。

本市では災害発生後、全国知事会から高知県を通じて要請を受け、11月21日から12月1日までの11日間、福島県本宮市へ職員1名を派遣し、非木造家屋の被害調査等の業務に従事してきたところです。

今回の災害では堤防の決壊による浸水や土砂災害などにより、多くの方々が被災されたところですが、教訓として今一度自分たちが暮らす地域のリスクを事前に知っておくことが重要であることを思い知らされました。

近年は地球温暖化などの影響もあり、大雨災害が頻発化、激甚化しており、いづつ本市においても同様の災害に見舞われてもおかしくない状況であり、ハザード

ドマップ等を活用した住民への周知がより一層必要と考えています。

昨年度、新たに作成したハザードマップにより、学校や地域などでの学習会を開催してきていますが、今後も引き続き防災訓練などの機会を活用し、わかりやすく伝える努力を続けていきたいと考えています。

道路網の整備

今年3月29日に、「一般国道56号大方四万十道路」の約8kmが正式に事業化されました。

同区間では、今年度は約1億円の事業費が措置されており、9月には地元説明会が完了し、11月上旬からは現地での測量作業が開始されています。また、佐賀大方道路では道路予備設計や地質調査が始まるとともに、窪川佐賀道路では熊井トンネル工事をはじめとする大規模工事が進められています。

大方四万十道路をはじめとする、高規格幹線道路の整備は、本市を含む幡多地域にとつて、地域発展のための大きな希望であるとともに、近年、国内各地で多発する豪雨災害や大規模水害、また、近い将来発生が予想されている南海トラフ巨大地震の際には、地域の復旧・復興を支える大動脈となるものであり、一日も早い整備が待ち望まれます。

市としても、道路を基軸とした、

まちづくり・地域づくりの取組みを引き続き行つてまいりますとともに、関係機関と連携のうえ「窪川佐賀道路」、「佐賀大方道路」とあわせ、「大方四万十道路」の積極的な整備促進要望活動に今後もしっかり取り組んでまいります。

自動運転車両実証実験

本市の人口は、近年では昭和60年の約4万6百人をピークに、現在約3万3千人（高知県推計人口）まで減少し、併せて急激な高齢化も進んでいるため、公共交通の利便性が低い地域では、日常の移動手段の確保並びに利便性の向上が課題となっております。

また、市街地活性化とまちなか周辺の観光資源活用 of うえでも、近年増加する外国人観光客などの、回遊性の向上が必要であり、中心市街地での人の流れを作る仕組みづくりが必要となっております。

このような中、地域における、人・モノの流れを確保するシステムのひとつとして、国土交通省では、全国で道の駅などの地域拠点を核とし、著しく技術が進展しつつある「自動運転車両」の活用を目的とした、実証実験を行っておりますが、今年度内に高知県内で初となる実験を、四万十市で実施する予定です。

去る11月27日には、国・県・市・関係団体で構成する、自動運転実証協議会を立

ち上げ、運行路線や期間など、詳細について検討を行うこととしています。

具体的の実施時期等が決定しましたら、市のホームページ等で広報を行いますので、多くの皆様が自動運転を実体験いただけますようお願いいたします。

横瀬川ダムの整備

横瀬川ダムでは、本体工事の進捗に伴い10月1日に湛水式が執り行われ、同時に試験湛水が開始されました。

このような中、翌日の10月2日から3日にかけては、台風18号の影響により横瀬川ダムの上流域で累計32.8mmの降雨が観測されましたが、試験湛水が開始されていたため、最大流入量の約96%がダムに貯留されました。

この結果、磯ノ川地点の水位は、5.50mの氾濫注意水位を超え6.44mに達したものの、中筋川ダムの洪水調節効果と併せて、水位が約11.5cm低減されたため、7.40mの避難判断水位の超過を回避でき、その効果が試験湛水開始直後から発揮されることとなりました。

このように横瀬川ダムは、中筋川ダムと連携して、より効率的な洪水調節が可能となり、今後の中筋川流域の洪水被害軽減、また地域発展に大いに貢献するものと確信しております。

また、この降雨などもありまして、試験湛水の進捗も早まっており、現在の貯

水位は、常用洪水吐きの高さに相当する平常時最高貯水位を超えるに至っております。

平年並みの降雨ですと、今年度末ごろに到達すると想定された水位にまで既に達しており、ダム湖満杯までは非常用洪水吐きまでの貯留を残すのみとなっていることから、今後も順調に試験湛水が進み、早期に完成を迎えるとともに、本格運用が開始されることを期待しているところです。

文化複合施設の整備

7月末から着手している基本設計については、9月に開催した市民説明会を皮切りに、市民ワークショップを3回、整備検討委員会を4回開催し、多くの市民や施設利用者の皆さんの様々な要望やニーズ等をお聞きしながら、諸室の規模や性能・施設計画等の調整をしているところです。

特に大ホールの客席数については、市民ワークショップや整備検討委員会での議論、また、実際にプロモーターへのヒアリングなども実施する中で、①交流スペースや日常的な市民活動のための諸室への影響、②イニシャルコストやランニングコスト、③コンサートなどのプロ利用や市民の発表などの市民利用、④舞台から客席最後列までの距離など考慮したホールの演出空間などの要件を

基に、まず、850席程度と1千席程度の比較を行い、850席程度をベースに考えることとしました。

そこから更に、市民要望の高い「座席幅のサイズ」や「座席間の間隔」をゆつたりと確保する快適性の向上と併せて、現文化センター（776席）の利用状況なども考慮するなど総合的に検討した結果、少し客席数は減ることとなりますが、もう少しゆとりを持たせつつ、少なくとも800席を確保する規模での計画として進める方が、本市の将来像に見合った施設整備が可能になると判断しました。

一方、ソフト面で取り組んでいる「管理運営基本計画」の策定については、最終回となる第3回市民ワークショップを11月5日に開催しました。

今回のテーマは「新しい施設の使い方を考える」として、26名の参加のもと、文化複合施設の休館日や開館時間、利用申込の受付方法・時間など、施設運営に関する様々な意見や要望等をグループワークの中で伺いました。

市民ワークショップでいただいた意見や要望等については、11月26日に開催した整備検討委員会で報告し議論いただきましたので、今後、基本設計との整合を図りながらできる限り計画に反映できるよう努めてまいります。

保育所の民設民営について

0歳児から5歳児までの一貫した保育や休日保育をはじめ、保護者が必要とする保育サービスの拡充を図るため、本市では民設民営での実施が最善の策として捉え、取組みを進めることとし、9月30日より県内の事業者を対象に、四十市公私連携型保育所等整備・運営事業者の募集を行いました。

10月15日に実施した事業者募集に係る説明会には3事業者が参加し、そのうちの1事業者から申請があったところです。

運営形態は幼保連携型認定こども園としての提案であり、11月19日に事業者から提案の説明を受け、同日プロポーザルによる審査を実施した結果、社会福祉法人ひかり会を事業実施候補者として決定しました。

今後は、事業実施候補者と本市が求める保育事業について調整を図るとともに、公私連携協定を締結のうえ、公私連携法人として指定することとなり、来年度は施設の建設を行い、令和3年4月の開所を目指し取り組んでまいります。

企業誘致

本年3月より県との連携・協働のもと

誘致活動を進めてまいりました「ソウルドアウト株式会社」の本市進出が決定し、去る9月24日に県庁において、尾崎知事立会いのもと進出協定を締結いたしました。

ソウルドアウト株式会社は、インターネットビジネス支援を主な事業として、全国に21ヶ所もの営業拠点を有し、地域密着型で中小、ベンチャー企業が抱える多くの課題解決に向け、様々な領域の事業に協働で取り組まれており、企業の成長はもとより地域活性化にも多大な貢献をされております。

本市におきましては、広告運用に特化したオペレーション業務を主とした「デジタルオペレーションセンター四十」を設立していただき、来年1月からの操業開始を予定しております。営業拠点以外で地方に拠点を設けることは同社では初めてということですが、デジタル化の進展により、本市のような地理的不利と言われる地域であっても生産性の高い業務が可能になるとお聞きしております。

非常に高度なスキルが求められるデジタルマーケティングではありますが、本市では採用枠が少ない事務系職種の雇用が拡充されるほか、これまでない最先端かつ大変魅力的な領域の業務が当地で可能となりますので、若者の人口流出の抑制やU・Iターンなどの移住・定住の促進、さらには域内消費の拡大など、様々な経済波及効果を期待しております。

市職員の給与等の状況

市職員の給与は、民間給与の動向や各界、各地域からの意見などを総合的に勘案した人事院勧告等に沿い、国家公務員や他の地方公共団体との均衡を図りながら、必要な条例議案を市議会に提案し、決定されます。
四万十市の職員数・給与等の状況について市民の皆さんにお知らせします。

1. 部門別職員数の状況(各年4月1日現在)

区 分			職 員 数			備 考
部 門			平成 30 年	平成 31 年	比 較	
普通会計部門	一般行政部門	議 会	4	4		
		総務・企画	79	82	3	
		税 務	29	28	△1	
		民 生	165	162	△3	
		衛 生	28	27	△1	
		農林水産	27	28	1	
		商 工	9	8	△1	
		土 木	28	27	△1	
		計	369	366	△3	
	教育部門	40	38	△2		
	小 計	409	404	△5		
公営企業等		病 院	128	127	△1	※診療所含む。
		水 道	12	11	△1	
		下水道	3	3		※国保会計等
		その他	36	35	△1	
		小 計	179	176	△3	
合 計			588	580	△8	

(注) 上記の表は、定員管理調査のうち部門別職員数に計上された人数です。

2. 人件費の状況(普通会計決算)

(単位:千円)

区 分	住民基本台帳人口 (平成31年1月1日現在)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)
30 年度	34,001 人	20,765,485	5,715	3,536,983	17.0%

(注) 人件費とは一般職・特別職に支給された給与、報酬、退職手当並びに共済組合負担金等のことです。

3. 職員給与費の状況(普通会計決算)

(単位:千円)

区 分	職員数 (A)	給 与 費				1人当たり 給与費 (B/A)
		給 料	職員手当	期末勤勉手当	計 (B)	
30 年度	409 人	1,464,652	308,251	573,315	2,346,218	5,736

(注) 1. この表は職員の給与費について示したもので、事業費支弁給与費も含みます。

2. 職員手当は退職手当を除く扶養手当、住居手当、通勤手当等です。

4. 職員の平均給料月額・平均給与月額および平均年齢の状況(平成31年4月1日現在)

区 分	一 般 行 政 職			技 能 労 務 職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
市	299,516 円	393,505 円	40.8 歳	343,717 円	376,758 円	49.4 歳
高知県	318,538 円	386,070 円	42.9 歳	292,291 円	320,823 円	58.0 歳
国	329,433 円	411,123 円	43.4 歳	287,312 円	329,380 円	50.9 歳

5. 職員の初任給の状況(平成31年4月1日現在)

区 分		市	国
一般行政職 (初級)	大学卒	170,100円	180,700円
	高校卒	148,600円	148,600円

6. 一般行政職の級別職員数の状況(平成31年4月1日現在)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合 計
職務の級	主事等	主査等	主幹等	係長等	補佐等	課長等	
31年度	38人 (14.8%)	22人 (8.6%)	86人 (33.5%)	50人 (19.4%)	38人 (14.8%)	23人 (8.9%)	257人 (100%)

(注) 1. 税務職、福祉職、医療職等を除いた級別職員数の状況です。

2. ()内はそれぞれの構成割合を示したものです。

7. 職員手当の状況(平成31年4月1日現在)

区 分	市(平成30年度)	国(平成30年度)
期末および 勤 勉 手 当	期末手当 勤勉手当 ・ 6月期 1.225月分 0.90月分 ・ 12月期 1.375月分 0.95月分 計 2.6月分 1.85月分 職制上の段階、職務の級等による加算措置 (5%～15%)	期末手当 勤勉手当 ・ 6月期 1.225月分 0.90月分 ・ 12月期 1.375月分 0.95月分 計 2.6月分 1.85月分 職制上の段階、職務の級等による加算措置 (役職加算5%～20%) (管理職加算10%～25%)
退 職 手 当	(支給率) 自己都合 勤奨・定年 ・勤続20年 19.6695月分 24.586875月分 ・勤続25年 28.0395月分 33.27075月分 ・勤続35年 39.7575月分 47.709月分 ・最高限度額 47.709月分 47.709月分 ・その他 定年前早期退職特例措置 (2%～20%加算) 退職時特別昇給 無	(支給率) 自己都合 応募認定・定年 ・勤続20年 19.6695月分 24.586875月分 ・勤続25年 28.0395月分 33.27075月分 ・勤続35年 39.7575月分 47.709月分 ・最高限度額 47.709月分 47.709月分 ・その他 定年前早期退職特例措置 (2%～45%加算) 退職時特別昇給 無
区 分	内 容	国の制度との異同
扶 養 手 当	扶養親族である配偶者 月額 6,500円 配偶者以外の扶養親族 ・子 月額10,000円 ・父母等 月額 6,500円 満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子1人につき(加算) 月額 5,000円	同 じ
住 居 手 当	借家(月額12,000円を超える家賃を支払っている職員) ・家賃23,000円以下 家賃-12,000円 ・家賃23,000円超55,000円未満(家賃-23,000円)×1/2+11,000円 ・家賃55,000円以上 27,000円	同 じ
通 勤 手 当	① 交通機関使用 ・1ヶ月当たり運賃等相当額55,000円を限度として支給 ② 自動車等の用具使用 ・使用距離が 2km～ 5km未満 月額 3,300円 ・使用距離が 5km～35km未満 1km増す毎に700円加算 ・使用距離が35km～45km未満 1km増す毎に800円加算 ・最高限度額 (45km以上) 月額 33,100円	① 同 じ ② 異なる 自動車等の用具使用 距離区分について細 分化している。

8. 特別職の報酬等の状況(平成31年4月1日現在)

区 分	月 額	期末手当
給 料	市 長 8 2 0 , 0 0 0 円 副 市 長 6 8 3 , 0 0 0 円 教 育 長 6 1 1 , 0 0 0 円	6月期 1.475月分 12月期 1.625月分 計 3.10月分
報 酬	議 長 3 9 0 , 0 0 0 円 副 議 長 3 2 7 , 0 0 0 円 委 員 長 3 1 2 , 0 0 0 円 議 員 3 0 2 , 0 0 0 円	6月期 1.475月分 12月期 1.625月分 計 3.10月分

9. 職員の福祉について(平成30年度)

職員の共済制度は、病気・負傷などについて適切な給付を行う相互救済を目的とするもので、高知縣市町村職員共済組合が制度を運用し、保険給付などを行なっています。

その他に宿泊施設等の利用助成事業および職員の慶弔等にかかる給付事業等を行う高知縣市町村職員互助会に加入しています。

(1)健康診断および 予防接種の実施

区 分	受診者数
定期健康診断	232人
ガン検診・人間ドック	344人
インフルエンザ予防接種	198人

(2)高知縣市町村職員互助会について

会員数	会員掛金額	市の負担金額
588人	12,866千円	12,865千円

主な事業内容
(医療費等給付金、各種祝金、弔慰金、人間ドック・施設の利用・厚生事業への助成)

10. 職員数の推移(各年4月1日現在)

(単位:人)						(参考)	
26年	27年	28年	29年	30年	31年	5年前との比較	17年との比較
						増減数 増減率(%)	(市村合併時) 増減数 増減率(%)
597	590	584	589	588	580	△17 △2.8	696 △116 △16.7

(注)各年における定員管理調査において報告した職員数

市職員の給与等の状況は、地方公務員法および市条例に基づき、「四万十市の人事行政運営等の状況」で公表しています。
 なお、詳しい内容は、市公式ホームページまたは市役所本庁総務課でご覧になれます。

【問い合わせ先】(市)総務課 人事係 ☎(34)1803(直通)

指定学校の変更

市では、住民基本台帳に基づく住所によって就学する学校を指定していますが、下記の基準に該当すると認められる場合は、保護者の申請により指定学校の変更をすることができます。

なお、特定の学校に入学させるために意図的にお子さまの住所を実態と異なる住所にすることは認められませんのでご注意ください。

No.	事 由	許可基準	対象学年	許可期間	添付書類
1	学期途中で転居した場合	学期途中で転居した場合で、引続き在籍していた学校に就学する場合（通学可能な場合に限る。）	小中学校 全学年	原則転居した学期末までとし最長卒業まで	住民票異動届の写し
2	留守家庭の場合	保護者が共働き等で留守になる家庭で、放課後の児童安全確保が困難なため、祖父母宅等の住所に基づく通学区域の小学校に就学する場合	小学校 全学年	事由が解消するまで	勤務証明書、保護承諾書等で必要性が証明できる書類
3	転居予定の場合	近い将来（おおむね6ヶ月以内）転居することが確定しており、あらかじめ転居先の住所に基づく通学区域の学校に就学する場合	小中学校 全学年	住民票異動日まで（原則6カ月以内）	建築確認通知書の写し、売買契約書の写し、賃貸借契約書の写しなど確認できる書類
4	心身の理由の場合	児童生徒の障害や病気、虚弱等で通学距離および通学途中の安全確保並びに病気治療等のため、その事情に相応した通学区域外の学校に通学することが適当であると教育委員会が認めた場合	小中学校 全学年	心身の理由が回復するまでまたは卒業するまで	就学指導委員会の答申、医師の診断書等証明できる書類
5	特認校の場合	特認校制度実施要領に基づき、川登小学校または大用小学校に就学する場合	小学校 全学年	卒業まで	特認校就学許可通知書の写し
6	指定学校の変更を継続する場合	中学校に進学する場合で、小学校で既に通学区域外の就学が許可されており、引き続き卒業する小学校のある通学区域の中学校に就学する場合	小学校 6年生	原則学年末までとし最長卒業まで	指定学校変更許可通知書の写し
7	兄弟と同じ学校の場合	兄弟が既に指定学校の変更の許可を受けている場合で、弟妹が一緒にの学校に就学する場合	小中学校 全学年	卒業まで	指定学校変更許可通知書の写し
8	部活動がない場合	中学校に進学する場合で、指定学校に希望する部活動がない場合（原則隣接する通学区域にある中学校の希望する部活動に入部する場合）	小学校 6年生	卒業まで	在籍学校長の意見書など
9	就学途中で所属する部活が休廃部する場合	部員不足等により中学校就学途中に所属する部活動が休廃部になる場合（原則所属する部活がある隣接地域の中学校へ入部を希望する場合）	中学校 全学年	卒業まで	在籍学校長の意見書など
10	教育上の配慮の場合	いじめや登校拒否、家庭の事情により住民票の異動ができない等、指定学校を変更することが適当と認められる場合	小中学校 全学年	必要と認められる期間	在籍学校長意見書、賃貸借契約書の写し、民生委員等による居住証明書など
11	地理的事情の場合	通学区域の境界付近に居住している場合などで、本来の指定学校と隣接する指定学校までの通学距離や安全面を考慮して変更を認める場合	小中学校 全学年	卒業まで	
12	特別な事情の場合	上記以外で、特に教育委員会が保護者の申し立てにやむを得ない理由があると認める場合	小中学校 全学年	必要と認められる期間	

【問い合わせ先】(市)教育委員会 学校教育課 学校教育係 ☎(34)5445 西土佐教育分室 ☎(52)1110

就学援助制度「新入学準備金」の申請について

市では、経済的な理由により、お子さまを就学させるのにお困りの保護者に対し、学用品費や学校給食費などの経費を援助しています。

援助費のうち新小学・中学1年生の入学時に必要な学用品費の援助については、新入学準備金として、入学前の3月に支給することとし、新小学1年生については教育委員会にて、新中学1年生(現小学6年生)については在籍小学校にて申請書を受け付けています。(申請期限1月31日)就学援助制度の認定基準に該当すると思われる人は、申請をお忘れなようお願いします。

受付期間内に申請しなかった人は、入学年度に就学援助の認定を受けた場合でも、新入学児童生徒学用品費は支給されませんのでお気をつけください。

※新入学準備金の詳しい内容については、広報11月号9ページに掲載しています。

【支給額(1人あたり)】

新小学1年生:50,600円

新中学1年生:57,400円

【支給月】

令和2年3月

※支給要件等、就学援助制度については、下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】(市)教育委員会 学校教育課 学校教育係 ☎(34)5445 FAX(34)4271

第19回西土佐地域じんけん フェスティバル

西土佐地域じんけんフェスティバルを次の日程で開催します。ご家族、ご近所お誘いあわせでご来場ください。

■日時 1月19日(日)9時～

■場所 西土佐ふれあいホール

■内容

・西土佐小・西土佐中からの発表

・西土佐みのり太鼓演奏

・西土佐分校ラ・ポールの実践発表

・NPO法人ピーすからの事例報告

・人権講演会

講師 西部教育事務所 高橋大輔

・人権絵画、標語等の展示

・子ども広場

■無料送迎バス 定員25名

※事前申込が必要です。定員になり次第、受付を締め切ります。

■往路

四万十市役所 8時発

西土佐ふれあいホール 8時50分着

■復路

西土佐ふれあいホール 12時30分発

四万十市役所 13時20分着

※復路は、終了時刻によって若干時間が前後する場合があります。

【問い合わせ・申込先】

(市)生涯学習課 西土佐地域担当
☎(52)1110

寒波による水道管の凍結・破裂にご注意を！

寒波の影響で気温が下がると、水道管が凍結して水が出なくなったり、破裂したりすることがありますので、気象情報に注意し、水道管の点検をお願いします。

なお、万一に備えて、自宅等に設置してあるメータ・止水栓の位置を確認しましょう。

■特に凍りやすい箇所

- ・屋外でむき出しになっているところ
(給湯器、温水器)
- ・風あたりの強いところ
- ・北向きで日当たりの悪いところ など

■凍結を防ぐためには

- ・水道管に市販の保温チューブや布切れを巻きつける。
- ・蛇口から糸状に水を出しておく。

■凍結、破裂が起きた時には

- ・凍結した場合は『水道管』にタオルなどを巻き、ぬるま湯をかける。(熱湯は不可)
- ・破裂した場合は『止水栓』を閉め、市指定水道業者に連絡し修理する。(自宅等敷地内は自己負担です。)

※道路や公園などで漏水を発見した場合は下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】(本庁)上下水道課 総務係 ☎(34)1711 (総合支所)産業建設課 管理土木係 ☎(52)1114

民生委員・児童委員 委嘱状伝達式

12月3日(火)、市立中央公民館において、民生委員・児童委員の一斉改選に伴う委嘱状の伝達式が行われました。民生委員・児童委員は、厚生労働大臣からの委嘱を受け、地域福祉の向上のためにさまざまな活動を行います。当日は、中平市長から委嘱状が手渡され、激励の言葉が贈られました。また、大林社会福祉協議会会長からもあいさつをいただきました。

委嘱を受けた皆さんは今後3年間、地域住民の身近な相談役として活躍されます。

改選後の民生委員・児童委員、主任児童委員の一覧は、19ページのとおりです。

お住まいの地区担当の民生委員等の連絡先については、左記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

(市)福祉事務所 社会福祉係
☎(34)1120

中村地区民生委員児童委員協議会
(四万十市社協内)
☎(35)3011

西土佐地区民生委員児童委員協議会
(四万十市社協西土佐支所内)
☎(31)6111



福祉避難所運営訓練を実施しました

障害者支援施設わかふじ寮(蕨岡)と特別養護老人ホーム 夢の丘(右山)で、福祉避難所運営訓練を実施しました。施設や市の職員、周辺地区の住民の皆さまにもご参加いただき、福祉避難所の開設準備と避難者受入れの流れを確認しました。訓練の振り返りでは、情報共有の方法や、一般の人への福祉避難所の周知等が課題としてあげられました。



わかふじ寮での訓練(11月15日)



夢の丘での訓練(11月16日)

「福祉避難所」とは

災害発生時、一般の避難所では避難生活に支障をきたす高齢者や障害者等、何らかの特別な配慮を要する人(要配慮者)を対象として、開設が必要と判断した場合に、市の要請により開設される2次的な避難所です。市では以下の6施設と協定を締結しています。

施設名	所在地	対象者	受入人数※
四万十の郷	安並5803	高齢者	40人
わかふじ寮	古津賀1801-1	障害児	30人
わかふじ寮	蕨岡甲6451-2	障害者	60人
夢の丘	右山2041-18	高齢者	30人
かわせみ	西土佐用井1110-1	高齢者	30人
光優	古津賀3742-17	高齢者	16人

※受入人数は、介助者を含めた最大人数です。
(要配慮者1名につき、原則介助者1名が必要)

①災害発生



避難

②一般の避難所 (指定避難所等)



移送

健康調査

③福祉避難所



直接避難はできません!

【問い合わせ先】四万十市福祉避難所連絡協議会事務局 (市)高齢者支援課 高齢者福祉係

☎(34)8066 E-mail kourei@city.shimanto.lg.jp

四万十市民生委員・児童委員、主任児童委員について

受持区域	氏 名	受持区域	氏 名	受持区域	氏 名
中村地区		東中筋地区		蕨岡・西富山地区	
右山元町1丁目・朝日区	濱岡 俊二	楠島・楠島団地・一本松	佐竹 万里	藤	未決定
右山元町2丁目	伊與田 菅子	間・国見・荒川	大塚 保美	内川	谷岡 正一
右山元町3丁目・右山	金子 生子	森沢	三吉 良育	蕨岡下分	福留 久男
駅前町	遠近 初美	江ノ村・西ノ谷	原 利喜	蕨岡上分	尾崎 明子
右山天神町	猿田 正隆	東富山地区		伊才原	尾崎 るみ
右山五月町	朝日 陽子	大用	田中 美奈子	上古尾・下古尾	村松 和雄
不破	宮崎 文男	住次郎	未決定	竹屋敷	平野 義郎
不破上町	大西 恵美	大屋敷	谷 開	大川筋地区	
角崎・緑ヶ丘団地	江口 るり	片魚	敷地 正吉	三里	久保田 七海
中村大橋通1丁目・中村四万十町・中村百笑町	寺尾 静代	常六・三ツ又	白石 延弘	川登	伊與田 恵子
中村岩崎町・中村羽生小路	松木 信人	大西ノ川・小西ノ川	益岡 佐恵子	手洗川	倉本 正俊
中村栄町・中村東下町	福永 千代隆	東山地区		高瀬・田出ノ川	中之所 克己
中村大橋通4～5丁目	今村 英夫	秋田・麻生	祖父江 勝一	鶴ノ江	弘田 晶子
中村大橋通6～7丁目	林 政博	安並上・安並団地	有友 大	勝間・勝間川	永野 寛
中村一条通1丁目・中村天神橋	福山 妙子	安並下・秋森団地	広井 純一	久保川	岡村 弘美
中村一条通2丁目・中村於東町	大石 忠生	佐岡	山岡 克輔	(中村地区)主任児童委員	
中村一条通3～4丁目	矢野 春代	佐岡団地・佐岡南の風団地	未決定	中村地域全域	土居 佐枝子
中村一条通5丁目	未決定	古津賀	宮下 貞子	中村地域全域	岡本 恵美
中村東町1丁目	嶋 博茂	古津賀	野並 鈴美	中村地域全域	刈谷 隆子
中村東町2丁目	河渕 真紀	古津賀第一団地	未決定	中村地域全域	吉川 悦子
中村東町3丁目	井上 邦子	古津賀第二団地・雅ヶ丘団地	未決定	中村地域全域	田辺 恵美子
中村本町1～2丁目・中村愛宕町	上岡 理枝	古津賀第二団地・雅ヶ丘団地	未決定	中村地域全域	森 真規
中村本町3～5丁目	石崎 都巳	下田地区		中村地域全域	宮崎 司津子
中村新町	内藤 達也	井沢団地	今倉 傳男	中村地域全域	宮下 房子
中村京町	山本 岩見	井沢	沖 隆晴	西土佐地域	
中村桜町	山下 須美子	竹島	西内 雄子	黒尊・奥屋内上	東 町子
中村小姓町・中村上小姓町	平野 秀美	鍋島・馬越	江口 義勝	奥屋内下	毛利 明美
中村丸の内	森 裕子	下田上区・松ノ山	山崎 開巳	玖木	土居 純代
中村丸の内ハイランド	田村 好子	下田下区	宮崎 嘉友	口屋内	横山 桂子
中村山手通・中村大橋通2丁目	亀谷 寛	串江	今村 隆	中半	佐藤 敏夫
中村弥生町・中村大橋通3丁目	加取 馨	水戸東	未決定	岩間	梨 千春
具同地区		水戸西	未決定	藤ノ川	森 茂久
渡川1区	谷口 春雪	平野	茶畑 久子	橘	中平 良幸
渡川2区	芝岡 光子	双海	鍋島 信久	津野川	太宰 政博
渡川2区	川村 ちづ	中筋地区		津賀	竹崎 長詞
渡川3区・不破出来島	橋田 さし子	磯ノ川・生ノ川	西 美和	薮ヶ市	新玉 茅美
田黒1丁目	中村 博保	上ノ土居・九樹	立石 亜美	須崎	西岡 百合子
田黒2丁目	竹葉 真由美	有岡	橋田 まや	大宮下・大宮中	尾崎 順代
田黒3丁目	山本 工	民部	森田 茂	大宮上	岡崎 早智
赤松町	坂下 多恵子	有岡団地	多和 博嗣	下家地・中家地	安岡 真弓
具同中組	大砂 元恵	横瀬	林 明	方ノ川・西ヶ方	松岡 宏子
西組・中山団地・あいのさわ団地	渡邊 統	後川地区		下方	谷平 貴宏
西組・中山団地・あいのさわ団地	濱田 和美	敷地	武田 和子	宮地	佐竹 裕子
入田上	浜田 精一	田野川甲・乙	坂本 京子	奈路・館	濱田 育子
入田下	橋本 勝幸	カツラ山団地	柿谷 佳江	用井・長生	谷脇 洋子
自由ヶ丘団地	白井 敏勝	佐田	宮崎 聖	半家	橘 典子
自由ヶ丘東	仙石 永生	岩田	井森 和	本村	安藤 香里
八束地区		利岡・若藤	地曳 克介	中組	宮崎 志保
坂本・山路上(奥山路・本村)	山崎 美知子	板ノ川・口鴨川	弘畑 佳之	押谷・権谷	武内 絹子
山路上(上木戸・下木戸)	小野 淑水	中鴨川・奥鴨川	山本 隆次	(西土佐地区)主任児童委員	
実崎	宮崎 壮平			西土佐地域全域	佐竹 朋子
深木	加持 千絵			西土佐地域全域	芝 和恵
間崎	刈谷 葦子	民生委員・児童委員 127名(定数136名、未決定9名) 主任児童委員 10名(定数10名、未決定0名) 合計 137名			
津蔵淵	植木 潤吉				
名鹿・初崎	谷田 祐三				

道の駅「よつて西土佐」 おもてなしトイレ表彰！

11月10日、道の駅「よつて西土佐」で、「おもてなしトイレ」優秀者の表彰式が行われました。

この制度は、県が平成24年度から観光客の満足度向上につなげるため、観光客への気配りを行っているトイレを「おもてなしトイレ」と認定しているもので、現在県内で831件のトイレが認定を受けています。その中で特に優れた取り組みを行っているトイレを優秀者として表彰しており、今回、よつて西土佐の「おもてなしトイレ」が優秀者として選ばれ、高知県おもてなし県民会議より表彰状と記念品の授与が行われました。

道の駅「よつて西土佐」のおもてなしポイントは、いつでもきれいなトイレを心掛けるのはもちろん、利用者に気持ちよく使ってもらえるよう毎日季節の花を飾っている点です。当駅をご利用の際は、トイレにも立ち寄ってみてください。



ねんきんだより

～新成人の皆さんへ～

20歳になったら国民年金

20歳になった皆さんには、日本年金機構から資格取得のお知らせを送付します。

国民年金のポイント

老後のためだけのものではありません
国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（子のある配偶者）や「子」が受け取れます。

「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」
★「学生納付特例制度」

学生は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する人で、申請の際に学生証の写し（両面）または在学証（原本に限る。）が

必要です。

★「納付猶予制度」

50歳未満の人で、ご本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

国民年金保険料の追納制度

国民年金保険料の申請免除（全額免除・一部免除）・法定免除・納付猶予：学生納付特例の承認を受けた期間がある場合、保険料を全額納めた人と比べ、老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）の受取額が少なくなります。

そこで、将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、10年以内であれば、これらの期間の保険料をさかのぼって古い月分から納める（追納）ことができます。追納の申込は、年金事務所までお願いします。

国民年金のご相談・手続き等については、年金事務所または市役所までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

幡多年金事務所
（中村東町2丁目4・10）

☎（34）1616

日本年金機構相談予約受付専用電話
☎0570（05）4890

（本庁）市民・人権課 市民係

☎（34）1113

（総合支所）西土佐住民分室

☎（52）1112

しまんと 情報掲示板

今月は

市県民税 4期分
国民健康保険税 7期分

の納付月です

募集

四万十の日 四万十川で花嫁になる！

4月10日は「四万十の日」。全国の希望者から選ばれた3組のカップルが、春の四万十川に浮かぶ屋形舟で結婚式を行います。挙式をお考えの人はぜひお申し込みください。

▼日時 4月10日（金）

▼場所

佐田沈下橋～三里沈下橋付近

▼内容

4月10日に限り、1組あたり40,010円で挙式できます。

タキシード、ドレス、着付け、ヘアメイク、船内での挙式料すべて含まれます。

▼申込締切 1月31日（金）

▼主催

四万十D&H（アート美容室、屋形舟さこや、シャルール）

【問い合わせ先】

四万十D&H（屋形舟さこや内）
☎09051474023

「上方演芸会」公開収録 観覧者募集

NHKラジオ番組「上方演芸会」の公開収録の観覧者を募集します。上方芸人による漫才、漫談など、上方ならではの話芸の数々をお届けします。



▼日時 2月22日(土)

開場 15時50分

開演 16時20分

終演予定 17時50分

▼会場 西土佐ふれあいホール

▼出演予定

△1本目▽横山ひろし・春けいこ、アルミカン

△2本目▽海原はるか・かなた、スマイル

▼入場料 無料

▼応募方法

往復はがき(私製を除く。)に次のとおり記入してご応募ください。

往信用裏面

(ご自分の)郵便番号、住所、名前、

電話番号

返信用表面

(ご自分の)郵便番号、住所、名前

※応募多数の場合は抽選のうえ、当選者には入場整理券(1枚で2名入場可)を、落選者には2月初旬に落選通知を発送予定

※記入に不備があった場合は無効

※「返信用裏面」は白紙のままお送りください。

※シール等の貼付、修正液の使用不可

※転売を目的とした応募であると判明した場合は、抽選対象外とします。売

買が確認された場合入場をお断りします。
※都合により出演者の変更や公演を中止する場合があります。

※詳細は「市公式ホームページ」「四万十市からのお知らせ」をご覧ください。
応募要領は、市役所本庁・市立中央公民館・西土佐総合支所・西土佐ふれあいホールにも掲示しています。

▼宛て先

〒780-8512

▼NHK高知放送局「上方演芸会」係

▼応募締切 1月24日(金)必着

▼放送予定 未定(ラジオ第1・国際放送)

【問い合わせ先】

①NHK高知放送局

☎088(823)2300

http://nhk-kochi

②西土佐ふれあいホール

☎(52)2312

★応募(観覧申込)の詳細は、①にお問い合わせください。

★応募の際にいただいた情報は、NHKで受信料のお願いに使用する場合があります。

教室・講座

第3回四万十市市民救助隊養成研修

四万十市、四万十消防署、四万十市自主防災会連絡会議合同で、第3回四万十市市民救助隊養成研修を開催します。

この研修の目的は、災害対応に対する正しい知識・技術を習得し、「勇気」を

勝ち取り、災害時に助けられる側から助ける側にシフトし、「市民の市民による市民のための強固な防災体制を実現させることです。

さまざまな学びや気づきを得、未来につながる実のある研修になると考えていますので、1人でも多くの市民の皆さまの参加をお待ちしています。

年齢、性別は全く関係ありません。災害現場でも力のない人や女性もできることはたくさんあります。未来へつなぐ防災、共に学んでいきましょう！

▼日時

2月1日(土)、2日(日)

8時30分～16時30分(予定)

▼場所

四万十市防災センター、四万十消防署

▼募集人数

両日とも同じ研修内容で40名ずつ

※定員になり次第締め切ります。

▼申込期限 1月17日(金)

【問い合わせ先】

四万十消防署 警防係

☎(34)58881



子育てひろば「とことこ」 【このゆび とくまれ】

みやもっち先生の運動あそび

▼日時 1月11日(土)10時～11時30分

▼対象 3歳～小学1年生程度

ママ先生うきちゃんの産後ケア

☆特別企画「顔ヨガ×バランスボール」

▼日時 1月16日(木)10時～11時30分

▼対象 産後の女性(先着10名)

※お子さま連れ可です。

▼参加料 1000円

▼講師 山崎うき、岡由記

ママ先生うきちゃんのキッズバランスボール

▼日時 1月25日(土)10時～11時

▼対象 4歳～小学2年生程度

※「とことこ」はアピアさつき内の別区画に引越します。(1月中旬予定)
引越したため1月の「ふさよばあ」の音楽遊びはお休みします。

【問い合わせ先】

カドルファミリー 代表 伊與田紗希

☎090-9249-9878

E-mail: cuddefamily2018@gmail.com

☆参加予定の方はこちらへをチェック！



催し

出合いのきっかけづくりイベント参加者募集

海をながめながらすてきな出合いをしてみませんか？誰でも簡単にできるチヨークアートでワイワイ遊ぶと、自然に会話も弾みます！

イベント後はかわいくできたボードをお持ち帰り！四十十川河口で日帰り温泉もあるいやしの里でおいしい飲み物、スイーツも楽しめます。

▼日時 2月9日(日)13時～

▼場所 四十十いやしの里

▼内容 チヨークアート、交流会

▼対象者 原則25歳～45歳の独身男女

▼定員

40名(男女各20名)

※応募者多数の場合は、四十十市在住者または在勤者を優先します。

▼参加料 2000円

▼募集期間 1月26日(日)まで

▼申込方法

高知で恋しよ

応援サイト ↓



※無料のユーザー登録が必要です。詳しくは左記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

(市)子育て支援課 企画係

☎(34)9007

※イベントの詳細は、市公式ホームページからもご覧になれます。

※イベントは(有)せいぶ印刷工房に委託して実施します。

「高知で恋しよ!! マッチング」出張登録会

1対1の出合いをサポートする県の会員制お引合わせシステム「高知で恋しよ!! マッチング」のスペシャル出張登録会(無料のヘアメイクと写真撮影付き)を実施します。完全予約制のため事前の申し込みが必要です。

▼日時 1月19日(日)10時～17時

▼場所 市立文化センター

▼対象 20歳以上の独身の方

▼申込期間 1月14日(火)

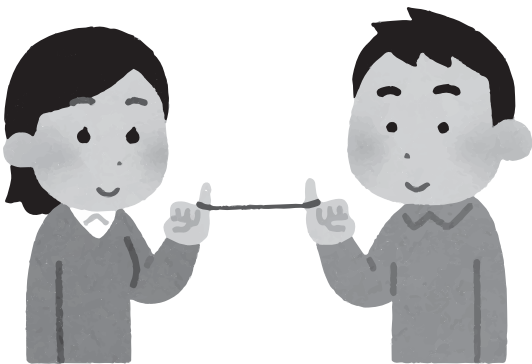
▼入会登録料 1万円(2年間分)

【問い合わせ・申込先】

こうち出合いサポートセンター

☎088(821)8081

(日月)10時～17時、火水木:13時～20時



「どぶろくイルミネーション列車2020」参加者募集

土佐くろしお鉄道では、利用促進事業の一環として、本年も「どぶろくイルミネーション列車」を運行します。三原村産どぶろくと、三原村の食材をふんだんに使った特製手作り弁当で列車の旅をお楽しみください。

1月下旬までイルミネーション列車の運行も行っています。ご家族、ご友人お誘い合わせのうえ、幻想的な冬のひとときをぜひ体感してみてください。

どぶろくイルミネーション列車2020

▼日時

1月19日(日)16時40分中村駅集合

▼申込期限 1月14日(火)

▼募集人数 34名(最少催行人数25名)

▼参加費用

4800円(列車代金:どぶろく500

ml・お弁当代・保険代)

▼行程

中村駅(17時1分発)↓窪川駅↓中村

駅(19時27分着)

【問い合わせ・申込先】

旅行企画実施 土佐くろしお鉄道株式会社企画営業課

☎(35)4962(平日9時～17時)



四十十川こども演劇祭 2019フェスティバル公演「コメディ・クラウン・サーカス」

5人のクラウン(道化師)たちのすごい!...けど笑っちゃう!「コメディ・サーカス」です。にぎやかでパワーあふれるステージをご家族でお楽しみください。

▼日時

2月15日(土)14時開演

(13時30分開場)

▼会場 市立文化センター

▼観劇料(3歳以下無料)

前売券 1000円

当日券 1500円

▼駐車場 JT跡地(中村東町1-23)

▼チケット販売所

(市)市民・人権課 市立図書館 市立文化センター 西土佐教育分室 中村こども劇場

【問い合わせ先】

四十十川こども演劇祭実行委員会

(生涯学習課内)

☎(34)7311



南仏上人と香山寺展

昨年修理が完了した高知県保護有形文化財、南仏上人坐像を主軸に、一條氏とも関係の深い香山寺に焦点を当て、遺跡や資料から香山寺の魅力を紐解きます。

▼開催期間

令和元年12月28日(土)～3月24日(火)

▼場所

四万十市郷土博物館 2階展示室

▼開館時間

9時～17時(入館は16時30分まで)

※水曜日は休館日です。(臨時休館する場合があります。)

※入場料や臨時休館の予定については、左記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

四万十市郷土博物館

☎・FAX(35)4096

<http://www.city.shimanto.lg.jp/museum/>

(市)生涯学習課 ☎(34)7311



郷土博物館 見学バスツアー 参加者募集!

青さのり養殖網が緑に色づく1月、博物館3階展示室で開催中の「青さのりの天ぷら篇」の解説および展示に関する現地見学バスツアーを行います。

▼日時 1月19日(日) 9時～12時

▼集合・解散場所 市立中央公民館駐車場

▼参加料 郷土博物館入場料に準ずる

▼行程

下田青さのり養殖場見学→郷土博物館展示解説

▼定員

先着18名

(小学生以下は保護者同伴)

▼申込締切

1月16日(木)

※定員になり次第締め切ります。

▼申込方法

電話、FAX、メール その他

ケガ、事故については主催者側で加入する傷害保険の範囲内で対応

【問い合わせ・申込先】

四万十市郷土博物館

☎・FAX(35)4096

E-mail:40010museum@city.shimanto.lg.jp

健康・福祉

精神保健福祉相談

精神障害者または精神障害の疑いのある人やそのご家族に対し、精神科医師による相談会を行います。

▼日時 2月17日(月) 13時30分～15時30分

▼場所 高知県幡多福祉保健所等

▼受付件数 2件まで

▼受付締切 2月3日(月)

※電話でご予約ください。

【問い合わせ先】

高知県幡多福祉保健所 健康障害課

☎(34)5124

第12回幡多講演会 知って得するタバコの話

タバコが体に悪いことは誰もが知っています。タバコは本人の意思ではなく、ニコチンに依存するためやめられなくなり、また、吸う人だけでなく、煙を周りの人が吸うことでも影響があります。タバコや煙について考えてみましょう。

▼日時 2月23日(日) 9時30分～12時

▼会場 新口イールホテル四万十2階

▼参加費 無料

▼講師

宇多津病院放射線科画像診断センター長

佐藤 功(さとう たかし)

▼申込締切 2月15日(土)

【問い合わせ・申込先】

にいや歯科医院 新谷泰司

☎(37)4182

FAX(37)6782

①第3回睡眠教室開催

より良い睡眠をとるための講座を開催します。

▼日時 1月29日(水) 17時30分～19時

▼場所 聖ヶ丘病院 作業療法室

▼講師

聖ヶ丘病院

副院長兼精神科医長 高村祥吾

日本睡眠学会認定技師 木下理恵

▼参加費 無料

▼駐車場 有

②認知症予防教室開催

認知症予防の講座と座談会を開催します。『高齢者の買い物トラブルと対策』についての講座で、幡多広域消費生活センターから講師をお招きします。どなたでもお気軽にご参加ください。事前のお申し込みは不要です。

▼日時 1月31日(金) 14時～15時

▼場所 聖ヶ丘病院 作業療法室

▼参加費 無料

▼駐車場 有

【①②の問い合わせ先】

聖ヶ丘病院

宿毛市押ノ川1196

☎0880(63)2146(代表)

①担当 情報管理室 小島

②担当 地域連携推進室 中野・長尾



1年に1度は健診を
～健康は自分で～

保健カレンダー



月日	時間	事業名	該当地区	場所
1月	8日(水)	10:00～11:30 書 マム&チルドレン		具同体育センター
		12:50～13:30 救 3か月児・7か月児健診		健康管理センター
	9日(木)	9:00～11:00 問 出張健康相談		JA高知県西土佐支所
		11:30～16:30 血 献血		フジグラン四万十
	10日(金)	9:00～12:00 血 献血		JA高知県中村支所
		14:00～15:45 問 乳幼児相談		四国電力株式会社中村支社
		9:30～11:00 問 乳幼児相談		健康管理センター
	15日(水)	12:50～13:30 救 1歳9か月児健診		健康管理センター
	16日(木)	9:20～11:30、 13:20～15:30 救 子宮頸がん検診 乳がん検診	全地区(拾い)(注)	市立武道館
	20日(月)	13:15～14:30 書 ママタッチ教室		子育て支援センター“ぽっぽ”
		9:00～11:00 問 定例健康相談		西土佐総合支所
	22日(水)	10:00～11:30 書 マム&チルドレン		具同体育センター
		12:50～13:30 救 7か月児・10か月児健診		健康管理センター
	23日(木)	13:30～14:00 救 乳児・1歳6か月児・3歳児健診		保健センター
2月	29日(水)	12:50～13:30 救 3歳児健診		健康管理センター
	3日(月)	9:00～11:00 問 定例健康相談		西土佐総合支所
	5日(水)	12:50～13:30 救 1歳9か月児健診		健康管理センター
	7日(金)	9:30～11:00 問 乳幼児相談		健康管理センター

(注)各地区で実施した検診時に未受診だった人を対象に実施します。

【問い合わせ先】(本庁)健康推進課 ☎(34)1115・(34)1823 (総合支所)保健課 ☎(52)1132

各種がん検診をまだ受けていない皆さまへ

本年度のがん検診を受診していない人を対象に、次の日程でがん検診を実施します。
事前の申し込みが必要です。まだがん検診を受けていない皆さまはぜひ受診してください。

【実施日・場所・検診の種類】下記の会場以外の検診日程等は、(県)健康対策課ホームページをご覧ください。

実施日	場所	検診の種類
2月16日(日)	幡多健診センター(宿毛市)	結核・肺がん(胸部レントゲン検査)・大腸がん・胃がん(バリウム検査)・子宮頸がん・乳がん検診

※受付時間は、9時～10時30分の予定です。子宮頸がん検診のみ10時までに受付をお願いします。

【検診名・対象者・料金】

次の対象年齢の人(令和2年3月31日時点)のうち、本年度(平成31年4月1日～)がん検診を受診していない人

検診名	対象者	検診料金(対象外者)
結核・肺がん検診 (胸部レントゲン検査)	65歳以上の男女	無料
	40～64歳の男女	200円(1300円)
大腸がん検診(※1)	40歳以上の男女	300円(1600円)
胃がん検診(バリウム検査)	40歳以上の男女	1000円(5500円)
子宮頸がん検診(※2)	20歳以上の女性	800円
乳がん検診(※2)	40～49歳の女性	900円
	50歳以上の女性	800円



がん検診を
受けよう!!

健康維新の志士
けん しん太郎くん

(※1)大腸がん検診は、市役所窓口(本庁:健康推進課、総合支所:保健課)にて、検診料金をお支払い後、検診容器と問診票をお渡しします。

(※2)子宮頸がん・乳がん検診は2年に1回の受診とし、前年度未受診の人を対象とします。

【申込期間】1月8日(水)～1月31日(金)8時30分～17時(土・日・祝日は除く。)

(定員に達した時点で申込を締め切りますのでご了承ください。)

【申込方法】電話で下記までお申し込みください。

※通常の市町村がん検診と申込先が異なりますのでご注意ください。

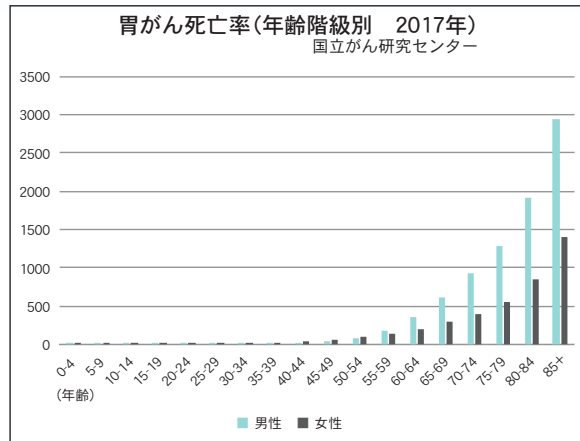
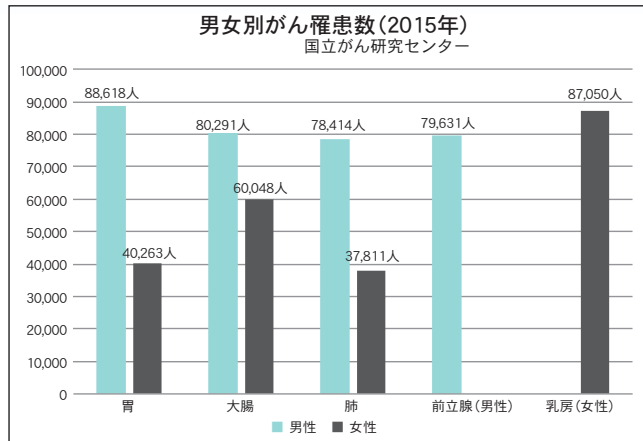
【問い合わせ・申込先】高知県総合保健協会 ☎088(831)4351 ☎088(833)4668

【連載】けんこうだより③2

～胃がんについて～

健康維新の志士
けん しん太郎くん

胃がんは、日本全国で1年間に約135,000人が診断されます。胃がんと診断される人は男性に多い傾向にあり、50歳ごろから増加して、80歳代でピークを迎えます。胃がんの罹患者数(がんになった人の数)は男性では第1位と最も多く、女性では3番目に多いがんです。



■発生要因 ヘリコバクター・ピロリ(ピロリ菌)の感染、喫煙、高塩分の摂取 など

※がん予防には禁煙、適度な飲酒、バランスのよい食事、運動、適正体重、感染予防が効果的！

■症状 早い段階では自覚症状がほとんどなく、進行しても症状がない場合があります。

＜代表的な症状＞ 胃の痛み、不快感、違和感、胸やけ、吐き気、食欲不振、
胃がんからの出血による貧血、黒い便 など

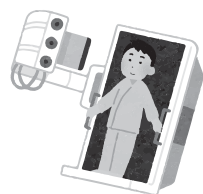
※これらの症状は、胃炎や胃潰瘍の場合でも起こります。食事がつかえる、体重減少がある場合は進行性胃がんの可能性もあるため、自己判断せず、早期に医療機関を受診しましょう！

■早期発見・治療

胃ポリープ、胃潰瘍、慢性胃炎などが胃がん検診で発見される場合もあります。ピロリ菌の有無は血液検査で調べることができます。早期発見・治療のため年に1回(市実施の胃カメラ検査は2年に1回)は胃がん検診を受診しましょう。

■胃がん検診

市では40歳以上の人を対象に、胃がん検診を実施しています。「胃部X線(バリウム)検査」または「胃内視鏡(胃カメラ)検査」などがあり、費用はバリウム検査1000円(40歳以上)、胃カメラ検査3300円(50歳以上)です。検診結果で要精密検査の判定があった場合は自己判断せず、必ず医療機関を受診しましょう。



【問い合わせ先】(本庁)健康推進課 健康増進係 ☎(34) 1115 (総合支所)保健課 保健係 ☎(52) 1132

大腸がん検診をまだ受けていない皆さまへ

大腸がん検診は、検便(便に潜む血液の有無を調べる検査)により行う簡易な検査です。本年度、まだ大腸がん検診を受けられていない人を対象に、便採取後に郵送で提出する方法による検診を実施しますので、ぜひこの機会にお申し込みください。

▼対象者

四十市内に住所を有する40歳以上(令和2年3月31日時点)の人で、本年度に大腸がん検診を受診していない人

▼自己負担金 300円

▼申込期間 1月15日(水)～2月14日(金)

▼検診の流れ

- ①検診を希望する人は、市役所窓口(本庁・健康推進課、総合支所保健課)までお越しください。
- ②自己負担金をお支払い後、検診容器、提出用封筒、問診票等をお渡しします。
- ③便を採取後、容器と問診票を提出用封筒に入れて郵便ポストに投函してください。
- ④検診結果に異常があった場合のみ、容器提出後1か月以内に市から通知します。異常が認められない場合は通知を行いませんので、気になる人は左記までご連絡ください。

【問い合わせ・申込先】

(本庁)健康推進課 健康増進係
☎(34) 1115
(総合支所)保健課 保健係
☎(52) 1132

市民病院医師診療担当日

■受付時間

初診・予約外の方 午前8時～11時まで

※受付時間を過ぎて受診する場合は、必ず電話でのお問い合わせをお願いします。

予約の方 午前8時～

■診療時間

※漢方外来は金曜日の午後のみです。診療を希望する方は事前の電話予約が必要です。

■緊急の場合はこの限りではありませんので、まずはお電話ください。

■休日 土・日・祝日および年末年始

【問い合わせ先】市民病院 ☎(34)2126

令和2年1月1日より

		月		火		水		木		金	
内科	午前	初診 予約外	鈴木光哉	初診 予約外	小川貴司	初診 予約外	鈴木光哉	初診 予約外	濱川公祐	初診 予約外	小川貴司
		予約	小川貴司	予約	樋口佑次	予約	樋口佑次	予約	樋口佑次	予約	※竹田修司 (不定期) 鈴木光哉
				予約	※鷺山憲治	予約	濱川公祐	予約	小川貴司	予約	濱川公祐
	午後	予約	濱川公祐	予約	※鷺山憲治	予約	小川貴司	予約	小川貴司	予約	※竹田修司 (不定期)
		予約	樋口佑次							予約	樋口佑次
		予約	鈴木光哉	予約	※★国立高知 (第2・4週)	予約	鈴木光哉	予約	濱川公祐	初診・ 予約	※八十島徳昭 (漢方外来)
脳神経外科	午前	伴昌幸		川田祥子		伴昌幸		川田祥子		伴昌幸	
	午後	川田祥子		伴昌幸		川田祥子		伴昌幸		川田祥子	
外科	午前	宇都宮俊介		(検査)		宇都宮俊介		(検査)		宇都宮俊介	
整形外科	午前	河内通		坪屋英志		河内通		坪屋英志		河内通	
泌尿器科	午前	※中尾昌宏		※中尾昌宏		※中尾昌宏		※中尾昌宏		※中尾昌宏	

※印のある医師は非常勤医師です。(竹田修司医師の勤務は不定期)★印は国立高知病院医師が交替で診察します。

今日から実践できる！認知症の予防と改善 ～市民講座「認知症」のご案内～

認知症にならないために、認知症であっても今より重度化しないために、予防と適切なケアについて学んでみませんか。事前申し込み不要です。どなたでもお気軽にご参加ください。

▶日時 2月8日(土) 13:00～16:00

▶場所 JA高知はた農協会館4階大ホール

講話①

「高齢期の体の変化と
認知症」



金田 弘子氏
(鳥取県 森本外科・
脳神経外科医院 副院長)

実践発表

重度化予防に取り組
んだ事例について報
告します！



認知症重度化予防実践塾の
参加者

講話②

「認知症の方の行動を人生歴か
ら理解する ～上手に老いるた
めの自己点検ノートの活用～」



石黒 秀喜氏
(老い支度普及センター
老い支度クリエーター)

※駐車場に限りがあるため、できるだけ乗り合わせ等でお越しいただくようお願いします。

【問い合わせ先】四万十市地域包括支援センター ☎(34)0170

一からはじめる健康玉手箱 vol.18 ～あったかふれあいセンターのご案内～

あったかふれあいセンターは、年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが気軽に立ち寄れる場、集える場として開設し、既存事業では行き届かない生活支援サービスや訪問相談、定期的な見守りなどを行っています。市内には3ヶ所で開設していますので、お気軽にお立ち寄りください。



- 愛・ハピネス
(国見802-2)
☎ (37) 3057
- アルメリア
(駅前町15-13)
☎ (34) 8018
- NPOいちいの郷
(西土佐大宮594-3)
☎ (53) 2020

【問い合わせ先】

(本庁) 高齢者支援課 高齢者福祉係 ☎ (34) 8066 E-mail: kourei@city.shimanto.lg.jp
(総合支所) 保健課 保健係 ☎ (52) 1132 E-mail: n-hoken@city.shimanto.lg.jp

気づこう！防ごう！高齢者虐待

～第5回 介護負担を減らすためにできること ②各種サービスの活用～

介護に伴う負担によって、介護者が身体的にも精神的にも追いつめられ、虐待に至ってしまうことがあります。介護負担を少しでも軽減するために活用できる主な福祉サービスや制度等についてご紹介します。

例えばこんな時	活用できる福祉サービス等
介護の手助けが欲しい 余暇の時間が欲しい ➡	【介護保険制度】 ヘルパーによる入浴介助や、家族が病気や不在時等に高齢者が短期間宿泊できるショートステイ、歩行器の貸与など、多様なサービスがあります。
親が認知症で金銭管理ができず困っている ➡	【成年後見制度】 家庭裁判所が認めた「成年後見人」が、認知症など判断能力の不十分な人に代わって契約や財産管理を行い、生活を支える制度です。
認知症の症状のことで相談したい ➡	【認知症疾患医療センター】 市内では、「渡川病院」が指定を受け相談を受けています。ケースによっては地域包括支援センターとも連携し、対応にあたります。

介護保険サービスや成年後見制度の利用には手続きが必要です。また、相談の内容によっては上記以外にも利用できる制度や、公的機関以外の支援もあります。詳しくは地域包括支援センターまでご相談ください。

認知症や介護のことで相談したい…虐待かもしれない…と思ったら



四万十市地域包括支援センターへご相談ください。相談は無料、秘密厳守で対応します。

中村地域 ☎ (34) 0170 (夜間、土日祝日の連絡先 ☎ (34) 0170)
西土佐地域 ☎ (52) 1000 (夜間、土日祝日の連絡先 ☎ (52) 1111)



こんにちは

四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”です!



親子ふれあい活動

◆1・2・3歳児対象(ぽっぽ)

お豆入れを作ろう

牛乳パックでお豆入れを作るよ。できたらみんなで「鬼は～外～!」豆まきの練習しようね。

時 1月21日(火) 9:30～11:30

場 子育て支援センター

◆0歳児・妊婦対象(ぴよちゃんクラブ)

手形、足形をとろう

どれだけ大きくなったかな? 手形足形をとるよ。身長、体重も測ろうね。

時 2月7日(金) 9:30～11:30

場 子育て支援センター



その他の活動

◆ぽっぽの広場(0・1・2・3歳児対象)

発達相談員の橋村さんによる発達講座です。気になることなど気軽に相談できます。絵本ボランティアさんによる絵本の読み聞かせもあります。

時 1月17日(金) 10:00～11:30

場 子育て支援センター

育児相談

相談日 / 月～金 9:30～11:30、13:30～16:30

子育てについて思っていること、悩んでいること等気軽に相談ください。電話相談だけでなく、直接来所しての相談にも応じます。

※活動のある日の午前中は、相談に応じられない場合があります。

◆お誕生会

12・1月生まれのお誕生日をみんなで祝いましょうね。

時 [ぴよちゃんクラブ] 1月24日(金) 9:30～11:30

[1・2・3歳児](ぽっぽ) 1月27日(月) 9:30～11:30

場 子育て支援センター

◆譲ってください、譲ります(0・1・2・3歳児対象)

使わなくなった育児用品、子ども服など、持ち寄ってみんなで譲り合ひましょう。おうちにあったら、持って来てね。

時 1月29日(水) 10:00～11:30

場 子育て支援センター

◆豆まき

1年間元気に過ごせるように、みんなで豆まきをするよ。お母さんと力を合わせて鬼をやっつけよう!

時 [ぴよちゃんクラブ] 1月31日(金) 9:30～11:30

[1・2・3歳児](ぽっぽ) 2月3日(月) 9:30～11:30

場 子育て支援センター

※新たに参加を希望される人は、準備などの都合がありますので、あらかじめご連絡ください。(活動内容によっては、ご遠慮いただく場合もあります)①など番号が付いている活動は、日程ごとにグループに分かれます。

園庭開放 ※雨天の場合は中止します。

保育所名	月日	時 間	駐車場
★八束保育所	1月15日 水	9:30～10:30	数台有
古津賀保育所	1月15日 水	9:30～11:00	〃
具同保育所	1月17日 金	9:30～10:30	〃
	2月4日 火		
竹島保育所	1月20日 月	9:30～10:30	〃
	2月6日 木		
あおぎ保育所	2月6日 木	9:30～10:30	〃

※★表示の日は、園内を見学させてもらったり、いろいろ話を聞くことができます。(雨天の場合もあります。)

問い合わせ先

四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”

右山元町1丁目2-10 ☎(35)3748



市公式HP(移住)



高知求人ネット



高知求人ネット
Kochi Kyujin net

【問い合わせ先】

(市)企画広報課 ☎(34)8866
高知県移住促進・人材確保センター
☎088(855)6648(代表)

高知求人ネット

<https://kochi-jinzai.jp/>

市公式HP(移住)

<http://jiu.city.nakamura.kochi.jp/wp/>

市では地域の活力を維持するため、移住支援に取り組んでいます。Uターン希望者に対しては、移住支援用住宅の紹介など支援しています。高知県での仕事探しは、東京、大阪、高知に窓口を設け、「高知求人ネット」を運営する高知県移住促進・人材確保センターへお気軽にご連絡ください。県外でUターンや移住をお考えの家族・ご友人にもぜひお知らせください。

帰省している皆さま、四万十市へUターンしませんか?

その他・相談

就職支援説明会・相談会

「仕事が決まらない」「仕事が続かない」「対人関係がうまくいかない」「子供の将来が心配」など、就職のことでお悩みの若者(15〜39歳)とその保護者の支援を行っています。

就職支援のプログラムについて説明後、相談会を開催します。

▼日時

2月26日(水)

説明会 13時〜14時
相談会 14時〜17時

▼会場

市役所本庁3階 305会議室

※説明会は参加自由、相談会は予約制

【問い合わせ・申込先】

はた若者サポートステーション
☎(34)9100

相続登記無料相談会

高知県司法書士会では、2月を「相続登記はお済みですか月間」と定め、県内10箇所で開催する無料法律相談会を実施します。相続登記をはじめ、法定相続情報証明制度、遺言、遺産分割協議など相続に関する相談に応じ、適切なアドバイスを行います。

また、2月の1か月間は、県内の司法書士事務所でも無料相談を受け付けています。

▼日時

2月1日(土) 10時〜15時

▼場所

・黒潮町社会福祉協議会
(幡多郡黒潮町入野2017-1)

・宿毛市片島公民館
(宿毛市片島1-7)

【問い合わせ先】

高知県司法書士会 総合相談センター
☎088(825)3143

おしごとカフェ in 四万十市

「もう一度働きたい」というおおむね55歳以上の皆さまを対象に、「おしごとカフェ in 四万十市」を開催します。仕事の内容や希望する働き方等を、企業の人と直接話せる茶話会形式です。お気軽にお越しください。

▼日時

1月22日(水) 14時〜16時

▼場所

サンリバー四万十(右山383-7)

▼参加料

無料

▼対象

おおむね55歳以上の人

▼定員

先着20名(要事前申込)

▼参加企業

5社(幡多地域)

【問い合わせ先】

高知県生涯現役促進地域連携協議会事務局 高知県経営者協会
☎088(879)1907

認知症介護にかかわる家族の会「たんぽぽの会」交流会

「たんぽぽの会」は、認知症介護についての思いや悩みを共有し、支えあうための「集いの場」です。

他の人にはなかなか分かってもらえないことも、同じ体験をしてきた人とうしなら分かりあえ、介護で疲れたこ

ころが少しでも楽になるかもしれません。初めての人の参加もお待ちしています。

▼日時

1月28日(火) 13時30分〜15時30分

▼場所

市立健康管理センター(市民病院1階)

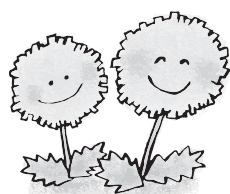
※ご家族だけでも、認知症の人と一緒の参加でもかまいません。

【問い合わせ先】

「たんぽぽの会」事務局 松岡時規子

☎(34)4528

四万十市地域包括支援センター
☎(34)0170



くらしといのち何でも相談会

日々の生活で困っていることや悩みについての相談会を開催します。

弁護士等の専門家が秘密厳守で、無料で相談に応じます。小さなことでもかまいませんので、お気軽にご相談ください。

▼日時

1月25日(土) 13時〜15時

▼場所

フジグラン四万十 1階

▼主催

高知医療生活協同組合

▼後援

四万十市、四万十市社会福祉協議会他



マチイロ

「広報しまんと」
スマートフォンで
配信中!



【問い合わせ先】

中村警察署 ☎(34)0110

110番通報の適切な利用を

1月10日は「110番の日」です。110番は、事件や事故が発生した際に、県民の皆さんと警察を結ぶホットラインであり、安全で安心な日常生活に欠かすことのできないものです。緊急の場合はすぐに「110番」、緊急の対応を必要としない各種ご相談やお問い合わせ等は「#9110番」や、中村警察署相談窓口をご利用ください。

図書館だより

令和2年

1
January

開館時間 (本館) 9:00～19:00
(分館) 10:00～18:00

新着おすすめ8+8

あたしたち、海へ	井上 荒野
川崎病	三浦 大
静かなる変革者たち	横山 恵子ほか
司法通訳人という仕事	小林 裕子
人生9回裏の戦い方	江本 孟紀
桃源	黒川 博行
毒牙	吉川 永青
魔法使いと最後の事件	東川 篤哉

一般書

新着図書(442冊)

おしょうがつのかみさま	おくはら ゆめ
蒲生氏郷	水谷 俊樹
しょうがくせいのおぼけずかん	斉藤 洋
たまたまたまご	北村 裕花
どうなる?これからのお金図鑑	荻原 博子
なんと!ようひんてん	石川 基子
ほんとうの願いがかなうとき	バーバラ・オコーナー
宮本武蔵	飯野 和好

児童書／えほん

★休館日の案内★

1月31日(金) 館内整理日

★映画上映会アンケートのお願い★

来年度の市立図書館映画上映会アンケートを、図書館内掲示板にて実施させていただきます。
ご協力をよろしくお願いします。

★英字新聞譲渡のご案内★

保存期間の過ぎた英字新聞を無料で譲ります。一人5部まで。(袋は各自用意ください。)

・日時 1月31日(金)9時～(当日は休館日です。)
・場所 市立図書館入口前(本館のみ)
※取り置きはできません。

※詳しくは図書館カウンターまたはお電話でお問い合わせください。

(問) 市立図書館 ☎(35)2923

【「人権絵画標語展」入賞者紹介】

令和元年度「人権絵画標語展」の入賞者をお知らせします。
☆入賞作品は、広報2月号より毎月1作品ずつ紹介していきます。お楽しみに。

『人権絵画』

【低学年の部(小1～小3)】

市長賞	田中 ときさん(東山小1年)
副市長賞	今城 れんとさん(東山小1年)
教育長賞	山崎 聡士さん(八束小2年)
審査員特別賞	湯岑 ほのかさん(中村小1年)
審査員特別賞	松田 ゆきひささん(中村小1年)
審査員特別賞	増山 一花さん(中村小2年)
審査員特別賞	永山 とうまさん(東山小2年)

【高学年の部(小4～中3)】

市長賞	走川 力さん(東中筋中2年)
副市長賞	畠中 悠希さん(東中筋小5年)
教育長賞	佐竹 俐美さん(東中筋中2年)

『人権標語』

【小学生の部】

市長賞	田邊 柚摩さん(中村南小6年)
副市長賞	中山 華鈴さん(東山小6年)
教育長賞	北尾 花音さん(中村小4年)
審査員特別賞	谷崎 悠生さん(藤岡小3年)
審査員特別賞	東 琴美さん(川登小5年)
審査員特別賞	山崎 心結さん(八束小2年)

【中学生の部】

市長賞	川村 昆義さん(中村西中3年)
副市長賞	伊勢脇 結愛さん(大用中3年)
教育長賞	上岡 桃理さん(中村西中3年)
審査員特別賞	加用 結空さん(下田中2年)
審査員特別賞	門田 来実さん(後川中2年)
審査員特別賞	林 瑠愛さん(中村西中1年)

定期相談所

	日時	場所	相談内容	問い合わせ先
行政相談所	1月20日(月) 13時～16時	社会福祉センター	国や県、市の仕事に対する苦情や要望 《相談委員》正木 卓夫 平石 真理子	(本庁)総務課 ☎(34)1804 (総合支所)地域企画課 ☎(52)1111
	2月5日(水) 9時～12時	本村多目的集会所	《相談委員》中平 晋祐	

お誕生 おめでとう



(令和1・12・5届出分まで)

住所 赤ちゃん 保護者

中村大橋通	片山	結香子	英昭
中村愛宕町	杉本	康明	純平
中村東町	大西	藍叶	憧哉
右山	植野	樹	大成
右山元町	遠近	俊介	祐太
不破	田邊	木葉	哲
古津賀	片山	純花	尚明
具同	横山	結月	由浩
具同	松岡	哲志	大志
具同	田辺	心愛	雄太
渡川	芝岡	明里	太一
具同田黒	富永	朔斗	幸太郎
具同田黒	阪本	巳華	秀樹
赤松町	東川	笑葉	健作
楠島	市川	叶翔	和輝
有岡	柏原	一葉李	晋作
下田	間崎	香乃	大介
岩田	山岡	妃莉	純誠
西土佐岩間	竹本	飛鳥	直貴
西土佐下家地	安岡	恋	恭輔
西土佐江川	中野	蒼大	優也

ご冥福を お祈りします



(令和1・12・5届出分まで)

住所 氏名 享年

右山	中山	末春	94
右山	山崎	早水	82
右山	相原	政子	96
古津賀	前田	英子	88
安並	溝渕	照子	90
安並	今城	豊子	93
具同	中平	政利	82
具同	久保	守右	75
渡川	吉永	節夫	83
具同田黒	西村	嘉之	78
具同田黒	福井	史枝	99
山路	山崎	集司	86
下田	矢部	美津子	92
蔵岡	甲松岡	和代	95
口鴨川	下駄場	経秋	85
奥鴨川	朝比奈	三義	84
佐田	前田	治俊	72
川登	伊與田	八重子	95
大屋敷	山本	花子	88
西土佐下家地	宮島	耕三	86
西土佐半家	稲屋	百合子	90

婚活相談窓口を開設しています

ご家族、ご友人からの相談も可能です。

■毎週水曜日17時～19時(祝日除く。)

【窓口】

(市)子育て支援課 企画係
☎(34)9007



「お誕生おめでとう」、「ご冥福をお祈りします」のコーナーへの掲載については、家族の方が希望された場合に掲載することとしています。
掲載を希望される場合は、(本庁)市民・人権課 ☎(34)1113まで必ずご連絡ください。

人が人らしく

★人権さまざま★

172

ひとは誉めるに越したことはないと思いますが、このほめ方もなかなかたいへんです。個人的判断だけで済む場合もありますが、事が地球規模ともなる判断が難しく、つい権威ある判断にすがってしまうことも多いと思います。たとえば、ノーベル賞を受賞しているかどうかも基準になります。戦前の日本は一人の受賞者もありませんでした。戦後、湯川秀樹博士が物理学賞を受賞し国中にその存在が浮き彫りになりました。その後は「今年は日本から何人出てくるだろうか」と関心もあつまり、期待もたかまっています。今年も科学の分野で一人が受賞でき私も手放しで喜んでいるところです。

その賞の分野に文学賞というものもあります。日本では作家の川端康成が受賞しましたが当時でも素人文学者の間では(なぜ川端か)の声も聞こえたものでした。私は少年の頃から好きな作家でしたので、友人らとその議論をしたものでした。数学や科学のように「数量」点数で誰にでもわかれば反論も少ないでしょうが、文学や音楽または平和への貢献度など是一位が誰で二位は誰なのかわかりにくいのではないのでしょうか。

この賞は、昨年はスキヤンダルで見送られました。今年はどうかと気にしているとオーストリアの作家、ベーター・ハントケ氏が選ばれたと知りました。ところが非難ごうこうです。欧米ではハントケ氏を厳しく問う論調が多いといえます。彼はユーゴスラビアの内戦でイスラム系住民七千人以上が殺害された「スレブレニツァの虐殺」をイスラム系がでっち上げたものだという論調を続けています。その虐殺の張本人のユーゴ大統領の葬儀に参列し弔辞までも読み上げました。彼へのノーベル文学賞を直ちに取り消せと言われているとの報道です。

政治的な出来事の賛否両論は私にはわかりませんが(人を賞すること)の難しさを教えられる思いがいたしました。わが近所でも、あの人はいい人悪い人との評価が飛び交います。後日、「あんな人が」との評判が駆け巡ることがよくあります。あいつがやることぐらいいれでもできるんだという人さえもでてきます。

私の若い頃は「賞することは罪悪だ」という論陣を張る人さえいたことを思い出しました。四万十市人権啓発講師 山本衛

募集

教室・講座

催し

スポーツ

健康・福祉

その他・相談



当直医



※当番については変更になる場合がありますので、各医療機関へ事前に電話でお問い合わせください。

12月29日(日)	さくらクリニック	☎(35)2555
31日(火)	木俵病院	☎(34)1211
1月1日(水)	佐々木整形外科	☎(34)7177
2日(木)	竹本病院	☎(35)4151
3日(金)	正木整形外科	☎(34)5252
5日(日)	市民病院	☎(34)2126
12日(日)	小原外科胃腸科	☎(35)0108
13日(月)	森下病院	☎(34)2030
19日(日)	市民病院	☎(34)2126
26日(日)	さたけ小児科	☎(37)2255
2月2日(日)	市民病院	☎(34)2126
9日(日)	中村病院	☎(34)3177

人のうごき ~11月末日現在~ ()内は、前月との差

総人口	33,690人	(△18)	転入	40人
男	15,959人	(△16)	転出	44人
女	17,731人	(△2)	出生	21人
世帯数	16,635世帯	(△6)	死亡	35人

1月実施の統計調査

調査名	該当地区
経済センサスー基礎調査	後川、大川筋、富山、蕨岡
2020年農林業センサス	市内全域

【問い合わせ先】(市)企画広報課広報統計係 ☎(34)1810

有料広告 掲載スペース

日直指定水道業者



●水道料金は口座振替で●

12月28日(土)	㈱中村住設	☎(34)3621
29日(日)	(有)大杉設備工業	☎(34)2324
30日(月)	(有)福永工業	☎(35)5996
31日(火)	(有)カキタニ設備	☎(33)0660
1月1日(水)	岡崎プロパン㈱	☎(35)3458
2日(木)	(有)夕部設備	☎(37)3383
3日(金)	㈱奥宮工業	☎(37)5151
4日(土)	(有)大同設備	☎(35)4879
5日(日)	(有)山下建設	☎(33)0653
11日(土)	豚座建設㈱	☎(34)6031
12日(日)	(有)平野水道	☎(35)2316
13日(月)	森下住宅器機	☎(34)4855
18日(土)	土居水道工事店	☎(32)1095
19日(日)	中村水道工事センター	☎(35)4323
25日(土)	㈱中村住設	☎(34)3621
26日(日)	(有)大杉設備工業	☎(34)2324
2月1日(土)	(有)福永工業	☎(35)5996
2日(日)	(有)カキタニ設備	☎(33)0660
8日(土)	岡崎プロパン㈱	☎(35)3458
9日(日)	(有)夕部設備	☎(37)3383

水道の使用を開始・中止するときは…

引っ越しなどで水道の使用を開始、中止または使用者の名義を変更するときは、事前に下記までご連絡をお願いします。

【問い合わせ・連絡先】(本 庁)上下水道課 ☎(34)1711
(総合支所)産業建設課 ☎(52)1114

「広報しまんと」2月号は
1月29日(水)発送予定です



有料広告 掲載スペース